

31 総行革行第 397 号
令和 2 年 2 月 12 日

関係局（本部）長、中央卸売市場長、
各地方公営企業管理者、教育長、
消防総監 } 殿

総 務 局 長
(公印省略)

政策評価における自己評価の実施について（依頼）

平成 31 年 3 月 29 日付 30 総行革行第 605 号に基づき実施している政策評価について、令和元（2019）年度実施施策に係る自己評価を実施する。

については、別添のとおり、評価書を作成し、期日までに提出していただくようお願いする。

令和元（2019）年度実施施策に係る自己評価の実施について

第1 評価書の改正

（1）改正理由

政策評価は、施策（同じ目的を実現するための事業の一定程度のまとまり）レベルの成果（アウトカム）に着目した指標・目標を設定し、進捗状況の点検・分析を行い、施策の見直しや改善につなげることで更なる成果の向上を目指していくための仕組みです。さらに、社会・経済状況や都民ニーズを踏まえた検証を併せて行うことで、都政を取り巻く状況が大きく変化する中で、中長期的な展望に立った、各局等の戦略的な施策の展開に資する仕組みとしていく必要があります。

幅広い分野で、様々な施策を進める都庁において、具体的かつ着実に政策評価の考え方を浸透させていくため、以下の基本的考え方に基づき、様式2（政策評価シート）のうち、成果指標に係る目標の達成状況の記載方法及び施策の評価に係る記載項目を改正するとともに、様式3（政策評価シート（要約版））を新たに定めます。

＜基本的考え方＞

- ① 今後見込まれる人口減少など、都政を取り巻く状況の変化等を見据え、「成果に着目した目標達成に向けてどうすべきか・より大きな成果を生むためにはどうすべきか」、「社会・経済状況や都民ニーズに的確に対応しているか」という視点から、施策の状況を点検・分析し、施策の見直し・改善へと循環させる「施策のマネジメント」を強化する。
- ② 政策評価の過程における透明性の確保に加え、都民の施策に対する理解・納得・共感が得られるよう、評価内容を分かりやすく説明する。

（2）改正様式

様式2（政策評価シート）の一部を改正します。

様式3（政策評価シート（要約版））を新たに定めます。

（3）改正箇所及び新旧対照表

別紙のとおり

第2 施策の自己評価の手順

1 自己評価の実施【令和2（2020）年4月】

各局等は、評価実施施策について、令和元（2019）年度における成果指標の達成状況の分析や社会変化への対応の検証など、施策を自己評価し、様式2に記載してください。

- （1）成果指標及び施策を構成する事業の評価対象年度（令和元（2019）年度）の実績等を記載してください。成果指標については、指標ごとに、評価対

象年度の目標の「達成状況」を記載してください。「達成」又は「未達成」を明示するとともに、定量的指標である場合、目標達成率（%表示。小数点以下第2位を四捨五入してください。）を記載してください。成果指標及び施策を構成する事業の実績値確定までに時間を要する場合は、施策の分析に活用可能な代替数値等（見込み数値等）を記載の上、成果指標については、その「達成状況」を記載してください。

<目標達成率の計算式>

①2018年度実績値から数値を上げる目標

$$(2019年度実績値 - 2018年度実績値) / (2019年度目標値 - 2018年度実績値) \times 100$$

②2018年度実績値から数値を下げる目標

$$(2018年度実績値 - 2019年度実績値) / (2018年度実績値 - 2019年度目標値) \times 100$$

③2018年度実績値を維持する目標

$$(2019年度実績値) / (2018年度実績値) \times 100$$

④その他①～③の計算式により難しい目標

$$(2019年度実績値) / (2019年度目標値) \times 100$$

(2) 「施策の評価」欄中、「成果指標の達成状況の分析・社会変化への対応の検証」欄に、(1)による目標と実績の乖離等が生じた要因を分析し、客観的に記載してください。

※ 目標を達成した場合でも、更なる成果の向上につながるよう、要因の分析を行い、客観的に記載してください。

<要因分析の視点例>

- ・ 取組や事業は、成果指標・目標の達成に効果があったか
- ・ 取組や事業の実施方法の改善により、更に成果を高めることはできないか
- ・ 施策の進捗に影響を与えた外部要因（社会・経済状況や国の施策動向、国際事情など）はあるか、その影響はどのようなものか など

また、あわせて、社会・経済状況や都民ニーズに合っているか確認・検証してください。

<社会変化への対応の検証の視点例>

- ・ 社会・経済状況や都民ニーズの変化にあわせて、近年、成果を高めるため施策の構成を見直してきたか
- ・ 今後の社会・経済状況や都民ニーズの変化を見据えた施策の構成となっているか など

なお、成果指標の達成状況の分析及び社会変化への対応の検証に当たっては、令和元（2019）年度内に行った創意工夫や見直し内容（状況に応じて行った運用の改善など）についても記載してください。

(3) (2)を踏まえて、「施策の評価」欄中、「施策に関する見解（施策全体の

進捗状況と施策の必要性・妥当性等)・課題」欄に、施策全体の進捗状況と施策の必要性・妥当性等に関する見解、その判断根拠を簡潔に記載してください。あわせて、施策を推進する上での課題を抽出して記載してください。

(4) 課題への対応を検討し、「施策の評価」欄中、「今後の方向性」欄に、「施策目標」の実現に向けた施策展開の方向性（事業の見直しや廃止、新規事業の検討など）を具体的に記載してください。

※ 一定期間の経過後、「今後の方向性」欄に記載した内容の施策への反映状況について報告を依頼する予定です。当該報告については、別途依頼します。

(5) 評価書の作成に当たっては、別紙「記載要領」を参照してください。

2 様式3（政策評価シート（要約版））の作成【令和2（2020）年4月】

より分かりやすい情報発信を推進する観点から、評価実施施策の中から1施策を選定し、主な成果指標の目標及び実績や施策の評価等自己評価のポイントを簡潔にまとめた要約版を作成してください。主な成果指標の目標及び実績の記載に当たっては、必ずしも表形式に限らず、適宜グラフを活用するなど都民への分かりやすい説明を重視してください。

要約版の作成に当たっては、別紙「記載要領」を参照してください。

3 外部有識者の意見・助言の聴取【令和2（2020）年5月から6月（予定）】

1・2により作成した評価書及び要約版に記載した自己評価に関して、主に、政策評価の考え方や手順に従って適切に評価・分かりやすく記載されているかという視点から外部有識者の意見・助言を聴取します。

詳細については、別途連絡します。

＜自己評価時の意見・助言の視点例＞

- ・ 施策に関する見解や課題の抽出等における判断根拠は分かりやすく示されているか
- ・ 施策の必要性・妥当性が社会・経済状況や都民ニーズの変化を踏まえて客観的に説明されているか
- ・ 今後の方向性には、抽出した課題等に対して具体的に改善を図るものが盛り込まれているか
- ・ 評価書（様式2及び様式3）は分かりやすく簡潔か など

4 評価結果の公表

令和元（2019）年度の実績及び施策の自己評価を記載した評価書は、令和2（2020）年6月に都政改革本部ホームページで公表する予定です。

第3 評価書の提出について

第2、1・2により作成した評価書を、次のとおり提出してください。

- (1) 提出物
 - ・様式1（政策体系シート）
 - ・様式2（政策評価シート）
 - ・様式3（政策評価シート（要約版））
- (2) 期 限 令和2（2020）年4月10日（金曜日）まで
- (3) 提出先 行政改革課組織端末（S0000014@section.metro.tokyo.jp）
- (4) その他 成果指標又は施策を構成する事業の実績値確定や、それに伴う施策の評価の見直し等評価書を更新する必要性が生じた場合には、下記問合せ先までご連絡ください。

※ 令和2（2020）年4月中に、総務局から各副知事に各局等の評価書について説明を実施する予定です。

※ 令和2（2020）年6月の公表に先立ち、各局等から各副知事に評価書（様式2及び様式3）について説明を実施していただく予定です。詳細については別途連絡します。

【問合せ先】

総務局行政改革推進部行政改革課都政改革担当
内線 24-917・918

新旧対照表

新	旧																																																																																																																																																																																																						
<p>様式1 政策体系シート (現行どおり)</p> <p>様式2 政策評価シート 1頁</p> <p style="text-align: center;">政策評価シート</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td>局名</td><td></td></tr> <tr><td>ユニット名</td><td></td></tr> <tr><td>評価実施年度</td><td></td></tr> </table> <table border="1" style="width:100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td>施策名</td> <td>予算等の状況 (2019年度)</td> <td>予算額 (百万円)</td> <td>決算見込額 (百万円)</td> <td>人員 (人)</td> </tr> </table> <p>施策目標</p> <p>施策目標の達成に向けた方針</p> <p>施策の成果指標・目標</p> <table border="1" style="width:100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標 番号</th> <th rowspan="2">指標名</th> <th colspan="4">過年度の状況</th> <th rowspan="2">評価対象年度 (2019年度)</th> <th rowspan="2">目標 (○年度)</th> <th rowspan="2">達成状況 ※</th> </tr> <tr> <th>2015年度</th> <th>2016年度</th> <th>2017年度</th> <th>2018年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="2">1</td><td rowspan="2"></td><td>目標</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td rowspan="2"></td></tr> <tr><td>実績</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td rowspan="2">2</td><td rowspan="2"></td><td>目標</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td rowspan="2"></td></tr> <tr><td>実績</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td rowspan="2">3</td><td rowspan="2"></td><td>目標</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td rowspan="2"></td></tr> <tr><td>実績</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td rowspan="2">4</td><td rowspan="2"></td><td>目標</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td rowspan="2"></td></tr> <tr><td>実績</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td rowspan="2">5</td><td rowspan="2"></td><td>目標</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td rowspan="2"></td></tr> <tr><td>実績</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>成果指標の選定理由、 目標の設定根拠等</p> <p>※達成状況 「達成」又は「未達成」及び目標達成率(%表示、小数点以下第2位を四捨五入)を記載。ただし、実績が未測定等の理由で判定できない場合は、「—」を記載</p>	局名		ユニット名		評価実施年度		施策名	予算等の状況 (2019年度)	予算額 (百万円)	決算見込額 (百万円)	人員 (人)	指標 番号	指標名	過年度の状況				評価対象年度 (2019年度)	目標 (○年度)	達成状況 ※	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	1		目標							実績						2		目標							実績						3		目標							実績						4		目標							実績						5		目標							実績						<p>様式1 政策体系シート (略)</p> <p>様式2 政策評価シート 1頁</p> <p style="text-align: center;">政策評価シート</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td>局名</td><td></td></tr> <tr><td>ユニット名</td><td></td></tr> <tr><td>評価実施年度</td><td></td></tr> </table> <table border="1" style="width:100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td>施策名</td> <td>予算等の状況 (2019年度)</td> <td>予算額 (百万円)</td> <td>決算見込額 (百万円)</td> <td>人員 (人)</td> </tr> </table> <p>施策目標</p> <p>施策目標の達成に向けた方針</p> <p>施策の成果指標・目標</p> <table border="1" style="width:100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">指標 番号</th> <th rowspan="2">指標名</th> <th colspan="4">過年度の状況</th> <th rowspan="2">評価対象年度 (2019年度)</th> <th rowspan="2">目標 (○年度)</th> <th rowspan="2">達成状況 ※</th> </tr> <tr> <th>2015年度</th> <th>2016年度</th> <th>2017年度</th> <th>2018年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="2">1</td><td rowspan="2"></td><td>目標</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td rowspan="2"></td></tr> <tr><td>実績</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td rowspan="2">2</td><td rowspan="2"></td><td>目標</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td rowspan="2"></td></tr> <tr><td>実績</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td rowspan="2">3</td><td rowspan="2"></td><td>目標</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td rowspan="2"></td></tr> <tr><td>実績</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td rowspan="2">4</td><td rowspan="2"></td><td>目標</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td rowspan="2"></td></tr> <tr><td>実績</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td rowspan="2">5</td><td rowspan="2"></td><td>目標</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td rowspan="2"></td></tr> <tr><td>実績</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>成果指標の選定理由、 目標の設定根拠等</p> <p>※達成状況 a.目標達成、b.目標未達成だが目標に近い実績を示した、c.目標未達成であり目標に近い実績を示していない、—:実績が未測定等の理由で判定できない</p>	局名		ユニット名		評価実施年度		施策名	予算等の状況 (2019年度)	予算額 (百万円)	決算見込額 (百万円)	人員 (人)	指標 番号	指標名	過年度の状況				評価対象年度 (2019年度)	目標 (○年度)	達成状況 ※	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	1		目標							実績						2		目標							実績						3		目標							実績						4		目標							実績						5		目標							実績					
局名																																																																																																																																																																																																							
ユニット名																																																																																																																																																																																																							
評価実施年度																																																																																																																																																																																																							
施策名	予算等の状況 (2019年度)	予算額 (百万円)	決算見込額 (百万円)	人員 (人)																																																																																																																																																																																																			
指標 番号	指標名	過年度の状況				評価対象年度 (2019年度)	目標 (○年度)	達成状況 ※																																																																																																																																																																																															
		2015年度	2016年度	2017年度	2018年度																																																																																																																																																																																																		
1		目標																																																																																																																																																																																																					
		実績																																																																																																																																																																																																					
2		目標																																																																																																																																																																																																					
		実績																																																																																																																																																																																																					
3		目標																																																																																																																																																																																																					
		実績																																																																																																																																																																																																					
4		目標																																																																																																																																																																																																					
		実績																																																																																																																																																																																																					
5		目標																																																																																																																																																																																																					
		実績																																																																																																																																																																																																					
局名																																																																																																																																																																																																							
ユニット名																																																																																																																																																																																																							
評価実施年度																																																																																																																																																																																																							
施策名	予算等の状況 (2019年度)	予算額 (百万円)	決算見込額 (百万円)	人員 (人)																																																																																																																																																																																																			
指標 番号	指標名	過年度の状況				評価対象年度 (2019年度)	目標 (○年度)	達成状況 ※																																																																																																																																																																																															
		2015年度	2016年度	2017年度	2018年度																																																																																																																																																																																																		
1		目標																																																																																																																																																																																																					
		実績																																																																																																																																																																																																					
2		目標																																																																																																																																																																																																					
		実績																																																																																																																																																																																																					
3		目標																																																																																																																																																																																																					
		実績																																																																																																																																																																																																					
4		目標																																																																																																																																																																																																					
		実績																																																																																																																																																																																																					
5		目標																																																																																																																																																																																																					
		実績																																																																																																																																																																																																					

新旧対照表

新	旧																																		
<p>様式2 政策評価シート 2頁から3頁まで (現行どおり)</p> <p>様式2 政策評価シート 4頁</p> <p style="text-align: center;">政策評価シート</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td style="width: 50px;">局名</td><td></td></tr> <tr><td>ユニット名</td><td></td></tr> <tr><td>評価実施年度</td><td></td></tr> </table> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>施策の評価</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%; padding: 5px;"> 成果指標の達成状況の分析 ・ 社会変化への対応の検証 </td> <td style="width: 70%;"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;"> 施策に関する見解 (施策全体の進捗状況と施策の必要性・妥当性等) ・ 課題 </td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;"> 今後の方向性 </td> <td></td> </tr> </table> </div> <p><small>(注1) 各取組については、成果目標の達成に向けた主なものを記載しているため、予算等の状況について、取組の予算額等の合計が施策の予算額等と一致しない。 (注2) 人員は、施策においてはおおむね部長級以下、取組においては課長級以下の常勤職員の人数であり、業務等であん分していない。 (注3) 予算額及び決算(見込)額は、表示単位未満を四捨五入しているため、事業の予算額等の合計が取組の予算額等と一致しない場合がある。</small></p>	局名		ユニット名		評価実施年度		成果指標の達成状況の分析 ・ 社会変化への対応の検証		施策に関する見解 (施策全体の進捗状況と施策の必要性・妥当性等) ・ 課題		今後の方向性		<p>様式2 政策評価シート 2頁から3頁まで (略)</p> <p>様式2 政策評価シート 4頁</p> <p style="text-align: center;">政策評価シート</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td style="width: 50px;">局名</td><td></td></tr> <tr><td>ユニット名</td><td></td></tr> <tr><td>評価実施年度</td><td></td></tr> </table> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>施策の評価</p> <p style="text-align: right; font-size: small; color: red;">※A(省略)、B(おおむね原則)、C(原則でない)のうちから選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%; padding: 5px;"> 施策全体の進捗状況 </td> <td style="width: 5%; text-align: center; padding: 5px;">区分</td> <td style="width: 65%;"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;"></td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">理由</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;"> 分析 </td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;"> 今後の方向性 </td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>政策評価分科会の委員・助言の選定及び数の対応</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%; padding: 5px;"> 分科会の委員・助言の概要 </td> <td style="width: 70%;"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;"> 額の対応 </td> <td></td> </tr> </table> </div> <p><small>(注1) 各取組については、成果目標の達成に向けた主なものを記載しているため、予算等の状況について、取組の予算額等の合計が施策の予算額等と一致しない。 (注2) 人員は、施策においてはおおむね部長級以下、取組においては課長級以下の常勤職員の人数であり、業務等であん分していない。 (注3) 予算額及び決算(見込)額は、表示単位未満を四捨五入しているため、事業の予算額等の合計が取組の予算額等と一致しない場合がある。</small></p> </div>	局名		ユニット名		評価実施年度		施策全体の進捗状況	区分			理由		分析			今後の方向性			分科会の委員・助言の概要		額の対応	
局名																																			
ユニット名																																			
評価実施年度																																			
成果指標の達成状況の分析 ・ 社会変化への対応の検証																																			
施策に関する見解 (施策全体の進捗状況と施策の必要性・妥当性等) ・ 課題																																			
今後の方向性																																			
局名																																			
ユニット名																																			
評価実施年度																																			
施策全体の進捗状況	区分																																		
	理由																																		
分析																																			
今後の方向性																																			
分科会の委員・助言の概要																																			
額の対応																																			

新旧対照表

新	旧																			
<p>様式3 政策評価シート（要約版） 1頁</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">令和元年度実施施策 政策評価シート（要約版） 様式3</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 20%;">施策名</th> <th style="width: 10%;">予算等の状況 (2019年度)</th> <th style="width: 10%;">予算額 (百万円)</th> <th style="width: 10%;">決算 見込額 (百万円)</th> <th style="width: 10%;">人員 (人)</th> </tr> <tr> <td colspan="5">施策目標</td> </tr> <tr> <td colspan="5">分析・検証①（主な成果指標の達成状況と分析）</td> </tr> </table> </div> <p>様式3 政策評価シート（要約版） 2頁</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">令和元年度実施施策 政策評価シート（要約版）</p> <p style="text-align: center;">分析・検証②（社会変化への対応の検証）</p> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;"> </div> <p>施策に関する見解</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">課題</th> <th style="width: 50%;">今後の方向性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="height: 100px;"></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> </div>	施策名	予算等の状況 (2019年度)	予算額 (百万円)	決算 見込額 (百万円)	人員 (人)	施策目標					分析・検証①（主な成果指標の達成状況と分析）					課題	今後の方向性			
施策名	予算等の状況 (2019年度)	予算額 (百万円)	決算 見込額 (百万円)	人員 (人)																
施策目標																				
分析・検証①（主な成果指標の達成状況と分析）																				
課題	今後の方向性																			

新旧対照表

新	旧																																																												
<p>記載要領</p> <p>様式1 政策体系シート (現行どおり)</p> <p>様式2 政策評価シート 1頁</p> <p>政策評価シート</p> <table border="1" data-bbox="667 454 958 555"> <tr><th colspan="2">記載要領</th></tr> <tr><td>局名</td><td></td></tr> <tr><td>ユニット名</td><td></td></tr> <tr><td>評価実施年度</td><td></td></tr> </table> <p>「予算額」は、年度当初に、評価実施施策の当初予算額(表示単位未満を四捨五入。以下、予算額及び決算(見込)額について同じ。)を記載する。評価実施時には修正予算等を含む予算現額に修正する。 「決算見込額」は、評価実施時に、評価実施施策の決算見込額を記載する。 「人員」は、年度当初に、評価実施施策に従事しているおおむね部長級以下の常勤職員の人数を記載する。 ※他の施策に従事している人数と重複してもよく、業務量等でのあん分は不要である。</p> <p>評価実施施策の名称を記載する。</p> <table border="1" data-bbox="152 699 958 738"> <tr> <td>施策名</td> <td>〇〇の推進</td> <td>予算等の状況(2019年度)</td> <td>予算額(百万円)</td> <td>〇〇</td> <td>決算見込額(百万円)</td> <td></td> <td>人員(人)</td> <td>〇〇</td> </tr> </table> <p>施策目標</p> <p>施策を実施することによって、中期的(3～5年程度後)にどのような状態にすることを指すのか、具体的に記載する。</p> <p>施策目標の達成に向けた方針</p> <p>「施策目標」を達成するために、何について、どのように取り組んでいくのか、施策の方針を記載する。</p> <p>施策の成果指標・目標</p> <table border="1" data-bbox="152 946 958 978"> <tr> <th rowspan="2">指標番号</th> <th rowspan="2">指標名</th> <th colspan="4">過年度の状況</th> <th rowspan="2">評価対象年度(2019年度)</th> <th rowspan="2">目標(〇年度)</th> <th rowspan="2">達成状況※</th> </tr> <tr> <th>2015年度</th> <th>2016年度</th> <th>2017年度</th> <th>2018年度</th> </tr> </table> <p>1 「成果指標(アウトカム指標)とは、行政活動の結果によって市民が受ける効果を表す指標のことである。「施策目標」に関し達成すべき水準を定量的に測定できる成果指標と目標(目標値・年度)を設定する。 ・施策の達成水準を過不足なく測定できるよう、施策内容を漏れなくカバーした複数の成果指標を設定することが望ましい。また、評価時には、評価対象年度における実績を基に施策を評価することとなるため、実績測定が隔年であるなどの理由により評価対象年度の実績を把握できない指標がある場合は、実績測定可能な他の指標も併せて設定するなど、適切に施策を評価することができるようにする。</p> <p>2 「成果指標による目標の設定が困難な場合は、施策目標の実現に向けて寄与度が高いと考えられる事業に関する定量的な活動指標(アウトプット指標:行政活動の実施量を表す指標)による目標を設定する。 ・定量的な指標の設定が困難な場合は、定性的な指標の設定も可とするが、施策目標の実現に向けて達成すべき水準が具体的に特定され、事後検証が可能なものを設定する。</p> <p>3 「過年度の状況」、「評価対象年度」は、過年度及び評価対象年度における各指標の目標と実績を記載する。目標がない場合や実績を測定していない場合は「-」を記載する。評価対象年度における実績は、評価実施時に記載する。 「目標」は、指標の目標と目標を達成しようとする年度を記載する。 「達成状況」は、評価実施時に記載するものとし、「達成」又は「未達成」及び目標達成率(%表示。小数点以下第2位を四捨五入)を記載する。ただし、実績が未測定等の理由で判定できない場合は、「-」を記載する。 【目標達成率の計算式】 ー通常の指標(2018年度実績値から数値を上げる目標) $(2019年度実績値 - 2018年度実績値) / (2019年度目標値 - 2018年度目標値) \times 100$ ーマイナス指標(2018年度実績値から数値を下げる目標) $(2018年度実績値 - 2019年度実績値) / (2018年度実績値 - 2019年度目標値) \times 100$ ー維持指標等(2018年度実績値を維持する目標) $(2019年度実績値) / (2019年度実績値) \times 100$ ーこれらの計算式により難い目標 $(2019年度実績値) / (2019年度目標値) \times 100$ ※実績値確定までに時間を要する場合は、施策の分析に活用可能な代替数値(見込数値等)を記載する。代替数値等を記載する場合には、括弧書きまで、内容を簡潔に示す。 ※評価対象年度の目標がない場合は、目標値と直近の過去の数値(原則直近の過去の目標値、目標値を設定していない場合は、実績値を記載する。どちらも無ければゼロとみなす。)から線形に見て評価対象年度の目標値を推計し、その推計した目標値に対する目標達成率を記載する。</p>	記載要領		局名		ユニット名		評価実施年度		施策名	〇〇の推進	予算等の状況(2019年度)	予算額(百万円)	〇〇	決算見込額(百万円)		人員(人)	〇〇	指標番号	指標名	過年度の状況				評価対象年度(2019年度)	目標(〇年度)	達成状況※	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	<p>記載要領</p> <p>様式1 政策体系シート (略)</p> <p>様式2 政策評価シート 1頁</p> <p>政策評価シート</p> <table border="1" data-bbox="1635 454 1926 555"> <tr><th colspan="2">記載要領</th></tr> <tr><td>局名</td><td></td></tr> <tr><td>ユニット名</td><td></td></tr> <tr><td>評価実施年度</td><td></td></tr> </table> <p>「予算額」は、年度当初に、評価実施施策の当初予算額(表示単位未満を四捨五入。以下、予算額及び決算(見込)額について同じ。)を記載する。評価実施時には修正予算等を含む予算現額に修正する。 「決算見込額」は、評価実施時に、評価実施施策の決算見込額を記載する。 「人員」は、年度当初に、評価実施施策に従事しているおおむね部長級以下の常勤職員の人数を記載する。 ※他の施策に従事している人数と重複してもよく、業務量等でのあん分は不要である。</p> <p>評価実施施策の名称を記載する。</p> <table border="1" data-bbox="1115 699 1921 738"> <tr> <td>施策名</td> <td>〇〇の推進</td> <td>予算等の状況(2019年度)</td> <td>予算額(百万円)</td> <td>〇〇</td> <td>決算見込額(百万円)</td> <td></td> <td>人員(人)</td> <td>〇〇</td> </tr> </table> <p>施策目標</p> <p>施策を実施することによって、中期的(3～5年程度後)にどのような状態にすることを指すのか、具体的に記載する。</p> <p>施策目標の達成に向けた方針</p> <p>「施策目標」を達成するために、何について、どのように取り組んでいくのか、施策の方針を記載する。</p> <p>施策の成果指標・目標</p> <table border="1" data-bbox="1115 946 1921 978"> <tr> <th rowspan="2">指標番号</th> <th rowspan="2">指標名</th> <th colspan="4">過年度の状況</th> <th rowspan="2">評価対象年度(2019年度)</th> <th rowspan="2">目標(〇年度)</th> <th rowspan="2">達成状況※</th> </tr> <tr> <th>2015年度</th> <th>2016年度</th> <th>2017年度</th> <th>2018年度</th> </tr> </table> <p>1</p> <p>2 「成果指標(アウトカム指標)とは、行政活動の結果によって市民が受ける効果を表す指標のことである。「施策目標」に関し達成すべき水準を定量的に測定できる成果指標と目標(目標値・年度)を設定する。 ・施策の達成水準を過不足なく測定できるよう、施策内容を漏れなくカバーした複数の成果指標を設定することが望ましい。また、評価時には、評価対象年度における実績を基に施策を評価することとなるため、実績測定が隔年であるなどの理由により評価対象年度の実績を把握できない指標がある場合は、実績測定可能な他の指標も併せて設定するなど、適切に施策を評価することができるようにする。 ・成果指標による目標の設定が困難な場合は、施策目標の実現に向けて寄与度が高いと考えられる事業に関する定量的な活動指標(アウトプット指標:行政活動の実施量を表す指標)による目標を設定する。 ・定量的な指標の設定が困難な場合は、定性的な指標の設定も可とするが、施策目標の実現に向けて達成すべき水準が具体的に特定され、事後検証が可能なものを設定する。</p> <p>3 「過年度の状況」、「評価対象年度」は、過年度及び評価対象年度における各指標の目標と実績を記載する。目標がない場合や実績を測定していない場合は「-」を記載する。評価対象年度における実績は、評価実施時に記載する。 「目標」は、指標の目標と目標を達成しようとする年度を記載する。 「達成状況」は、評価実施時に記載するものとし、評価対象年度の目標の達成度合いを次の4区分により記載する。 a: 目標達成 b: 目標未達成だが、目標に近い実績を示した c: 目標未達成であり、目標に近い実績を示していない d: 実績が未測定等の理由で判定できない ※評価対象年度の目標がない場合は、目標値と直近の過去の数値(無ければゼロとみなす。)から線形に見て評価対象年度の目標値を推計し、その推計した目標値に対する達成度合いを記載する。</p>	記載要領		局名		ユニット名		評価実施年度		施策名	〇〇の推進	予算等の状況(2019年度)	予算額(百万円)	〇〇	決算見込額(百万円)		人員(人)	〇〇	指標番号	指標名	過年度の状況				評価対象年度(2019年度)	目標(〇年度)	達成状況※	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
記載要領																																																													
局名																																																													
ユニット名																																																													
評価実施年度																																																													
施策名	〇〇の推進	予算等の状況(2019年度)	予算額(百万円)	〇〇	決算見込額(百万円)		人員(人)	〇〇																																																					
指標番号	指標名	過年度の状況				評価対象年度(2019年度)	目標(〇年度)	達成状況※																																																					
		2015年度	2016年度	2017年度	2018年度																																																								
記載要領																																																													
局名																																																													
ユニット名																																																													
評価実施年度																																																													
施策名	〇〇の推進	予算等の状況(2019年度)	予算額(百万円)	〇〇	決算見込額(百万円)		人員(人)	〇〇																																																					
指標番号	指標名	過年度の状況				評価対象年度(2019年度)	目標(〇年度)	達成状況※																																																					
		2015年度	2016年度	2017年度	2018年度																																																								

新旧対照表

新	旧																
<p>成果指標の選定理由、目標の設定根拠等</p> <p>1: ~~~~~ 2: ~~~~~ 3: ~~~~~ 4: ~~~~~ 5: ~~~~~</p> <p>・各成果指標がどのような理由で施策の成果を測定するために妥当であると考えたのか、目標がどのような理由で目標年度までに到達すべき目標であると考えたのかについて記載する。 ・併せて、その根拠となる計画等があれば記載する。 例：〇〇計画（×年〇月策定）</p> <p>※達成状況 「達成」又は「未達成」及び目標達成率（%表示、小数点以下第2位を四捨五入）を記載。ただし、実績が未測定等の理由で判定できない場合は、「―」を記載</p>	<p>成果指標の選定理由、目標の設定根拠等</p> <p>1: ~~~~~ 2: ~~~~~ 3: ~~~~~ 4: ~~~~~ 5: ~~~~~</p> <p>・各成果指標がどのような理由で施策の成果を測定するために妥当であると考えたのか、目標がどのような理由で目標年度までに到達すべき目標であると考えたのかについて記載する。 ・併せて、その根拠となる計画等があれば記載する。 例：〇〇計画（×年〇月策定）</p> <p>※達成状況 a: 目標達成、b: 目標未達成だが目標に近い実績を示した、c: 目標未達成であり目標に近い実績を示していない、―: 実績が未測定等の理由で判定できない</p>																
<p>様式2 政策評価シート 3頁 (現行どおり)</p> <p>様式2 政策評価シート 4頁</p>	<p>様式2 政策評価シート 3頁 (略)</p> <p>様式2 政策評価シート 4頁</p>																
<p>政策評価シート</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">記載要領</th> </tr> <tr> <td>局名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ユニット名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>評価実施年度</td> <td></td> </tr> </table>	記載要領		局名		ユニット名		評価実施年度		<p>政策評価シート</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">記載要領</th> </tr> <tr> <td>局名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ユニット名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>評価実施年度</td> <td></td> </tr> </table>	記載要領		局名		ユニット名		評価実施年度	
記載要領																	
局名																	
ユニット名																	
評価実施年度																	
記載要領																	
局名																	
ユニット名																	
評価実施年度																	
<p>施策の評価</p> <p>成果指標の達成状況の分析 社会変化への対応の検証</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成果指標の目標と実績の乖離等が生じた要因を分析し、客観的に記載する。 ※ 目標を達成した場合でも、更なる成果の向上につながるよう、要因の分析を行い、客観的に記載する。 ＜要因分析の視点例＞ ✓ 取組や事業は、成果指標・目標の達成に効果があったか ✓ 取組や事業の実施方法の改善により、更に成果を高めることはできないか ✓ 施策の進捗に影響を与えた外部要因（社会・経済状況や国の施策動向、国際事情など）はあるか、その影響はどのようなものか など ・また、あわせて、社会・経済状況や都民ニーズに合っているか確認・検証する。 ＜社会変化への対応の検証の視点例＞ ✓ 社会・経済状況や都民ニーズの変化にあわせて、近年、成果を高めるため施策の構成を見直してきたか ✓ 今後の社会・経済状況や都民ニーズの変化を見据えた施策の構成となっているか など ・なお、成果指標の達成状況の分析及び社会変化への対応の検証に当たっては、令和元（2019）年度内に行った創意工夫や見直し内容（状況に応じて行った運用の改善など）についても記載する。 ・必要に応じて参考資料を添付するなどし、分析内容を分かりやすく示す。 <p>施策に関する見解（施策全体の進捗状況と施策の必要性・妥当性等）に関する見解</p> <p>・「成果指標の達成状況の分析・社会変化への対応の検証」を踏まえて、施策全体の進捗状況と施策の必要性・妥当性等に関する見解、その判断根拠を簡潔に記載する。あわせて、施策を推進する上での課題を抽出して記載する。</p>	<p>施策の評価</p> <p>区分 A（順調）、B（おおむね順調）、C（順調でない）のうちから選択</p> <p>施策全体の進捗状況</p> <p>理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各成果指標の達成状況（1ページ「施策の成果指標・目標」の「達成状況」の欄）を踏まえ、施策全体として目標に向けて順調に進んでいるかどうかを、次の3区分により記載する。 A（順調）：施策全体として進捗状況が順調であると判断できるもの B（おおむね順調）：施策全体として進捗状況がおおむね順調であると判断できるもの C（順調でない）：施策全体として進捗状況が順調でないと判断されるもの ・成果指標ごとに、達成状況（a, b, c）の判断理由を具体的に記載する。特に、b又はcの場合は、なぜ目標に近い又は近くないと判断したのか、その理由を具体的に記載する。 ・その上で、各指標の重要度を踏まえ、施策全体の進捗状況として、A、B、C3区分のうちから当該区分と判断した理由を具体的に記載する。 <p>分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施策全体の進捗状況を踏まえて、次の観点から、施策を分析する。 ✓ 取組や事業は、成果指標の達成に効果があるか（取組や事業を実施することにより所期の成果が上がっているか、取組・事業以外の外部要因が影響していないか など） ✓ 取組・事業の実施方法の改善（ICTの導入、民間や政策連携団体の更なる活用、他自治体の先進事例の活用など）により ・同一コストで成果を高めることができないか ・成果を維持したままコストを削減する余地はないか ✓ 施策内の他の取組・事業と比較して成果が高いか ✓ 成果を高めるため又は成果目標を効率的に達成するために、取組メニューを見直す必要はないか（事業の改善、成果目標に対する寄与度に基づく事業間の規模変更など） など ・「施策全体の進捗状況」の区分が「C」の場合は、必ず、順調でない要因を分析し、記載する。 ・必要に応じて参考資料を添付するなどし、分析内容を分かりやすく示す。 																

新旧対照表

新	旧																																																
<p>今後の方向性</p> <p>・課題への対応を検討し、「施策目標」の実現に向けた施策展開の方向性(事業の見直しや廃止、新規事業の検討など)を具体的に記載する。</p> <p>(注1) 各取組については、成果目標の達成に向けた主なものを記載しているため、予算等の状況について、取組の予算額等の合計が施策の予算額等と一致しない。 (注2) 人員は、施策においてはおおむね部長級以下、取組においては課長級以下の常勤職員の数であり、業務量等であんで分していない。 (注3) 予算額及び決算(見込)額は、表示単位未満を四捨五入しているため、事業の予算額等の合計が取組の予算額等と一致しない場合がある。</p>	<p>今後の方向性</p> <p>分析を踏まえ、施策の今後の方向性を記載する。</p> <hr/> <p>政策評価分科会の意見・助言の概要及びへの対応</p> <p>分科会の意見・助言の概要</p> <p>政策評価分科会からの意見・助言の概要を記載する。</p> <hr/> <p>都の対応</p> <p>政策評価分科会からの意見・助言を踏まえ、どのように対応した(する)のかを記載する。</p> <p>(注1) 各取組については、成果目標の達成に向けた主なものを記載しているため、予算等の状況について、取組の予算額等の合計が施策の予算額等と一致しない。 (注2) 人員は、施策においてはおおむね部長級以下、取組においては課長級以下の常勤職員の数であり、業務量等であんで分していない。 (注3) 予算額及び決算(見込)額は、表示単位未満を四捨五入しているため、事業の予算額等の合計が取組の予算額等と一致しない場合がある。</p>																																																
<h2>様式3 政策評価シート(要約版) 1頁</h2>																																																	
<p>令和元年度実施事業 政策評価シート(要約版) 〇〇局「〇〇施策」 様式3</p> <p>「局名」及び「ユニット名」を記載する。</p> <p>要約版を作成する施策として選定した施策名を記載する。</p> <p>施策名 〇〇の推進</p> <p>予算等の状況(2019年度) 予算額(百万円) 〇〇 決算見込額(百万円) 〇〇 人員(人) 〇〇</p> <p>施策目標</p> <p>種式2(政策評価シート)1頁「予算等の状況(2019年度)」の記載内容を記載</p> <p>種式2(政策評価シート)1頁「施策の成果目標・目標」欄及び4頁「施策の評価」欄中、「成果目標の達成状況の分析-社会変化への対応の検証」欄記載内容のうち、成果目標の達成状況の分析の要約を記載する。</p> <p>分析・検証①(主な成果目標の達成状況と分析)</p> <p>自己評価の中心となる成果目標の達成状況及び目標の実績の乖離等が生じた要因を簡潔に記載する。また、適宜グラフを活用するなど都民への分かりやすさを重視する。</p> <p>口〇〇における〇〇の〇〇化率(指標番号2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="4">過年度の状況</th> <th rowspan="2">評価対象年度(2019年度)</th> <th rowspan="2">達成状況</th> </tr> <tr> <th>2015年度</th> <th>2016年度</th> <th>2017年度</th> <th>2018年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>〇%以上</td> <td>〇%以上</td> <td>〇%以上</td> <td>〇%以上</td> <td>〇%以上</td> <td rowspan="2">達成(▲%)</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>■%</td> <td>■%</td> <td>■%</td> <td>■%</td> <td>■%</td> </tr> </tbody> </table> <p>口〇〇な都民の割合(指標番号1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="4">過年度の状況</th> <th rowspan="2">評価対象年度(2019年度)</th> <th rowspan="2">達成状況</th> </tr> <tr> <th>2015年度</th> <th>2016年度</th> <th>2017年度</th> <th>2018年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>55%以上</td> <td>60%以上</td> <td>65%以上</td> <td>70%以上</td> <td>75%以上</td> <td rowspan="2">未達成(97.3%)</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>55%</td> <td>-</td> <td>60%</td> <td>-</td> <td>73%</td> </tr> </tbody> </table> <p>必要に応じてグラフを活用</p> <p>評価書より長い期間における上記成果目標の目標・実績の推移を示すなど施策への取組状況が的確に伝わるよう工夫</p> <p>〇〇の重要性を理解した都民や実行に移そうと思った都民が増えたことが要因となり、見込みどおり向上した。</p> <p>◆◆の影響により〇〇〇〇に対する指導・助言が前年度に比べ減少したことが要因となり、目標を達成できなかった。</p> <p>一方で、●●●調査において、▲▲▲という回答が〇〇%ある。</p> <p>また、〇〇事業については、成果指標●「〇〇〇〇」の実績は、向上しているものの、予定量の半分程度の実施状況であることから、成果目標に対する有効性は他事業よりも低いと考えられる。</p>			過年度の状況				評価対象年度(2019年度)	達成状況	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	目標	〇%以上	〇%以上	〇%以上	〇%以上	〇%以上	達成(▲%)	実績	■%	■%	■%	■%	■%		過年度の状況				評価対象年度(2019年度)	達成状況	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	目標	55%以上	60%以上	65%以上	70%以上	75%以上	未達成(97.3%)	実績	55%	-	60%	-	73%
	過年度の状況				評価対象年度(2019年度)	達成状況																																											
	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度																																													
目標	〇%以上	〇%以上	〇%以上	〇%以上	〇%以上	達成(▲%)																																											
実績	■%	■%	■%	■%	■%																																												
	過年度の状況				評価対象年度(2019年度)	達成状況																																											
	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度																																													
目標	55%以上	60%以上	65%以上	70%以上	75%以上	未達成(97.3%)																																											
実績	55%	-	60%	-	73%																																												

新旧対照表

新	旧																																																																		
<p>様式3 政策評価シート（要約版） 2頁</p> <p>令和元年度実施事業 政策評価シート（要約版） ○○局「○○施策」</p> <p>分析・検証②（社会変化への対応の検証）</p> <p>~~~~~の社会実現を目指して、~~~~~の取組や、~~~~~への理解促進の取組を一層推進していく必要性、また、~~~~~の進展や~~~~~化などのニーズに対応する行政サービスの提供も求められており、こうした多様なニーズに的確に対応している。これまで、▲▲年の~~~~~法改正により、~~~~~が適切な支援を受けられるよう、自治体において~~~~~環境の整備に努めるものとされて以降、~~~~~を一層強化してきた。</p> <p>~~~~~が増加しているなど施策を取り巻く状況を踏まえると、引き続き、施策を着実に推進していく必要がある。</p> <p>~~~~~事業については、他事業より有効性が低いと考えられることから、見直しを行う。</p> <p>~~~~~事業については、政策連携団体のノウハウを都の企画に一層活用する方法を検討する。</p> <p>~~~~~を増加させることで◆◆◆の解消を図るため、~~~~~の支援を強化する。</p> <p>~~~~~事業においては、▲▲▲の整備を促進していく。</p>	<p>様式2(政策評価シート)4頁目「施策の評価」欄中、「成果指標の達成状況の分析・社会変化への対応の検証」欄記載内容のうち、社会変化への対応の検証の要約を記載する。</p> <p>~~~~~の社会実現を目指して、~~~~~の取組や、~~~~~への理解促進の取組を一層推進していく必要性、また、~~~~~の進展や~~~~~化などのニーズに対応する行政サービスの提供も求められており、こうした多様なニーズに的確に対応している。これまで、▲▲年の~~~~~法改正により、~~~~~が適切な支援を受けられるよう、自治体において~~~~~環境の整備に努めるものとされて以降、~~~~~を一層強化してきた。</p> <p>~~~~~が増加しているなど施策を取り巻く状況を踏まえると、引き続き、施策を着実に推進していく必要がある。</p> <p>~~~~~事業については、他事業より有効性が低いと考えられることから、見直しを行う。</p> <p>~~~~~事業については、政策連携団体のノウハウを都の企画に一層活用する方法を検討する。</p> <p>~~~~~を増加させることで◆◆◆の解消を図るため、~~~~~の支援を強化する。</p> <p>~~~~~事業においては、▲▲▲の整備を促進していく。</p>																																																																		
<p>記載イメージ</p> <p>様式1 政策体系シート（現行どおり）</p> <p>様式2 政策評価シート 1頁</p> <p>政策評価シート</p> <table border="1"> <tr> <td>局名</td> <td>○○局</td> </tr> <tr> <td>ユニット名</td> <td>○○○○</td> </tr> <tr> <td>評価実施年度</td> <td>2020年度</td> </tr> </table> <p>記載イメージ</p> <table border="1"> <tr> <td>施策名</td> <td>○○の推進</td> <td>予算等の状況(2019年度)</td> <td>予算額(百万円)</td> <td>○○</td> <td>決算見込額(百万円)</td> <td></td> <td>人員(人)</td> <td>○○</td> </tr> <tr> <td colspan="9"> 施策目標 ~~~~が~~~~~となり、東京都における~~~~~が~~~~~となっている。また、~~~~~による~~~~~のために、~~~~~が~~~~~されている。 </td> </tr> <tr> <td colspan="9"> 施策目標の達成に向けた方針 ~~~~に応じて重点的に~~~を実施することで、~~~~~の向上を図り、東京都における~~~~~を実現する。 </td> </tr> </table>	局名	○○局	ユニット名	○○○○	評価実施年度	2020年度	施策名	○○の推進	予算等の状況(2019年度)	予算額(百万円)	○○	決算見込額(百万円)		人員(人)	○○	施策目標 ~~~~が~~~~~となり、東京都における~~~~~が~~~~~となっている。また、~~~~~による~~~~~のために、~~~~~が~~~~~されている。									施策目標の達成に向けた方針 ~~~~に応じて重点的に~~~を実施することで、~~~~~の向上を図り、東京都における~~~~~を実現する。									<p>記載イメージ</p> <p>様式1 政策体系シート（略）</p> <p>様式2 政策評価シート 1頁</p> <p>政策評価シート</p> <table border="1"> <tr> <td>局名</td> <td>○○局</td> </tr> <tr> <td>ユニット名</td> <td>○○○○</td> </tr> <tr> <td>評価実施年度</td> <td>2020年度</td> </tr> </table> <p>記載イメージ</p> <table border="1"> <tr> <td>施策名</td> <td>○○の推進</td> <td>予算等の状況(2019年度)</td> <td>予算額(百万円)</td> <td>○○</td> <td>決算見込額(百万円)</td> <td></td> <td>人員(人)</td> <td>○○</td> </tr> <tr> <td colspan="9"> 施策目標 ~~~~が~~~~~となり、東京都における~~~~~が~~~~~となっている。また、~~~~~による~~~~~のために、~~~~~が~~~~~されている。 </td> </tr> <tr> <td colspan="9"> 施策目標の達成に向けた方針 ~~~~に応じて重点的に~~~を実施することで、~~~~~の向上を図り、東京都における~~~~~を実現する。 </td> </tr> </table>	局名	○○局	ユニット名	○○○○	評価実施年度	2020年度	施策名	○○の推進	予算等の状況(2019年度)	予算額(百万円)	○○	決算見込額(百万円)		人員(人)	○○	施策目標 ~~~~が~~~~~となり、東京都における~~~~~が~~~~~となっている。また、~~~~~による~~~~~のために、~~~~~が~~~~~されている。									施策目標の達成に向けた方針 ~~~~に応じて重点的に~~~を実施することで、~~~~~の向上を図り、東京都における~~~~~を実現する。								
局名	○○局																																																																		
ユニット名	○○○○																																																																		
評価実施年度	2020年度																																																																		
施策名	○○の推進	予算等の状況(2019年度)	予算額(百万円)	○○	決算見込額(百万円)		人員(人)	○○																																																											
施策目標 ~~~~が~~~~~となり、東京都における~~~~~が~~~~~となっている。また、~~~~~による~~~~~のために、~~~~~が~~~~~されている。																																																																			
施策目標の達成に向けた方針 ~~~~に応じて重点的に~~~を実施することで、~~~~~の向上を図り、東京都における~~~~~を実現する。																																																																			
局名	○○局																																																																		
ユニット名	○○○○																																																																		
評価実施年度	2020年度																																																																		
施策名	○○の推進	予算等の状況(2019年度)	予算額(百万円)	○○	決算見込額(百万円)		人員(人)	○○																																																											
施策目標 ~~~~が~~~~~となり、東京都における~~~~~が~~~~~となっている。また、~~~~~による~~~~~のために、~~~~~が~~~~~されている。																																																																			
施策目標の達成に向けた方針 ~~~~に応じて重点的に~~~を実施することで、~~~~~の向上を図り、東京都における~~~~~を実現する。																																																																			

新旧対照表

新								旧																			
~~~~に応じて重点的に~~~を実施することで、~~~~の向上を図り、東京都における~~~~を実現する。								~~~~に応じて重点的に~~~を実施することで、~~~~の向上を図り、東京都における~~~~を実現する。																			
施策の成果指標・目標								施策の成果指標・目標																			
指標番号	指標名	過年度の状況				評価対象年度 (2019年度)	目標 (〇年度)	達成状況	指標番号	指標名	過年度の状況				評価対象年度 (2019年度)	目標 (〇年度)	達成状況										
		2015年度	2016年度	2017年度	2018年度						2015年度	2016年度	2017年度	2018年度													
1	~~~~な都民の割合	55%以上	60%以上	65%以上	70%以上	75%以上	80%以上	未達成 (97.3%)	1	~~~~な都民の割合	55%以上	60%以上	65%以上	70%以上	75%以上	80%以上	b										
2	都における~~~~の ~~~~化率	〇%以上	〇%以上	〇%以上	〇%以上	〇%以上	〇%以上	達成 (▲%)	2	都における~~~~の ~~~~化率	〇%以上	〇%以上	〇%以上	〇%以上	〇%以上	〇%以上	a										
3	~~~~である企業数	-	-	-	-	-	△社以上	未達成 (▲%)	3	~~~~である企業数	-	-	-	-	-	△社以上	c										
4	~~~~	△	△	△	△	△	△台以上	達成 (120%)	4	~~~~																	
5	~~~~	△△%	△△%	△△%	△△%	△△%	△△%以上	達成 (110%)	5	~~~~																	
成果指標の選定理由、 目標の設定根拠等 1: 都において、~~~~を実現するためには、~~~~を向上させ、~~~~ができる都民を増やす必要がある。都では「~~~~な都民の割合」を「~~~~計画(平成〇年〇月策定)」において定めていることから、これを目標値に設定する。 2: 都における×××の△△化率を高めることは、都における~~~~向上を図る上で、非常に重要である。「都における×××の△△化率」は、「~~~~計画(平成〇年〇月策定)」における都における~~~~向上の成果指標・目標として定められていることから、これを設定する。 3: ~~~~の~~~~は、都における~~~~分野において~~~~する上で非常に重要である。「~~~~である企業数」は、「~~~~計画(平成〇年〇月策定)」における都における~~~~向上の成果指標・目標として定められていることから、これを設定する。 4・5: ~~~~								成果指標の選定理由、 目標の設定根拠等 1: 都において、~~~~を実現するためには、~~~~を向上させ、~~~~ができる都民を増やす必要がある。都では「~~~~な都民の割合」を「~~~~計画(平成〇年〇月策定)」において定めていることから、これを目標値に設定する。 2: 都における×××の△△化率を高めることは、都における~~~~向上を図る上で、非常に重要である。「都における×××の△△化率」は、「~~~~計画(平成〇年〇月策定)」における都における~~~~向上の成果指標・目標として定められていることから、これを設定する。 3: ~~~~の~~~~は、都における~~~~分野において~~~~する上で非常に重要である。「~~~~である企業数」は、「~~~~計画(平成〇年〇月策定)」における都における~~~~向上の成果指標・目標として定められていることから、これを設定する。																			
※達成状況 「達成」又は「未達成」及び目標達成率(%表示。小数点以下第2位を四捨五入)を記載。ただし、実績が未測定等の理由で判定できない場合は、「-」を記載								※達成状況 a.目標達成、b.目標未達成だが目標に近い実績を示した、c.目標未達成であり目標に近い実績を示していない、-:実績が未測定等の理由で判定できない																			
様式2 政策評価シート 2頁から3頁まで (現行どおり)								様式2 政策評価シート 2頁から3頁まで (略)																			
様式2 政策評価シート 4頁								様式2 政策評価シート 4頁																			
政策評価シート <span style="float: right;">記載イメージ</span>								政策評価シート <span style="float: right;">記載イメージ</span>																			
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>局名</td><td>〇〇局</td></tr> <tr><td>ユニット名</td><td>〇〇〇〇</td></tr> <tr><td>評価実施年度</td><td>2020年度</td></tr> </table>								局名	〇〇局	ユニット名	〇〇〇〇	評価実施年度	2020年度	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>局名</td><td>〇〇局</td></tr> <tr><td>ユニット名</td><td>〇〇〇〇</td></tr> <tr><td>評価実施年度</td><td>2020年度</td></tr> </table>								局名	〇〇局	ユニット名	〇〇〇〇	評価実施年度	2020年度
局名	〇〇局																										
ユニット名	〇〇〇〇																										
評価実施年度	2020年度																										
局名	〇〇局																										
ユニット名	〇〇〇〇																										
評価実施年度	2020年度																										

# 新旧対照表

新	旧												
<p><b>施策の評価</b></p> <p>○成果指標2の実績は、見込みどおり向上した。取組●において、構成する事業の多くを計画どおりに実施しており、アンケート(参考資料○を参照)から分かることより、～の重要性を理解した都民や実行に移そうと思った都民が増えたことが要因であると考えられる。</p> <p>○目標と実績の乖離が最も大きい。また、未達成指標のうち、指標3(～)である企業数に達していない。当該指標は、達成率▲▲と未達成状況。～に対する指導・助言が前年度の～件から～件へ減少したことが原因であると考えられるが、背景には◆◆があると考えられる。一方で～事業は、実施枚数を超える利用希望申込が寄せられており、利用希望ニーズに対応しきれていない。</p> <p>○成果指標「～」の実績は、向上しているものの、～事業については、予定量の半程度の実施状況であることから、成果指標に対する有効性は他事業よりも低いと考えられる。</p> <p>○対象者が～である場合、～が困難なケースが散見されたため、～事業において年度当初は予定していなかった～～を支援に加えた。この見直しは、指標▲「～」は達成率120%、指標▲「～」は達成率110%と、目標値を上回る実績に繋がったと考えられる。</p> <p>○取組○は、構成する事業の多くを計画どおりに実施したものの、～が大きく影響したことにより、成果指標3の実績が見込みほど向上しなかったものと考えられる。</p> <p>○社会の状況としては、世界的に注目される▲▲が開催され、都民の関心が高まったと考えられる。</p> <p>○～～の社会実現を目指して、～～への理解促進の取組を一層推進していく必要性。また、～～の進展や～～化などのニーズに対応する行政サービスの提供も求められており、こうした多様なニーズに的確に対応している。これまで、▲▲年の～～法改正により、～～が適切な支援を受けられるよう、自治体において～～環境の整備に努めるものとされて以降、～～を一層強化してきた。</p> <p>○技術革新にも的確に対応していく必要があり、たとえば、～～において、最先端技術である～～の導入が効果を発揮するよう事業者を支援する仕組みを検討している。</p> <p>○～～については、○県では、利用者ニーズを分析するシステムを導入することで、～を向上させていることを踏まえると、都民のニーズを事業内容に反映させることで、より一層効果を高められる可能性がある。</p> <p>○5つの成果指標のうち、指標番号2の指標は、本施策内容全体を包含しているため、指標番号3の指標より施策目標への影響も大きい。そこで、一部成果指標の進捗が芳しくないものの、施策において影響の大きい成果指標の目標達成状況が良好であることから、おおむね順調に施策を推進しているものと判断する。</p> <p>○また、社会・経済状況や都民ニーズに的確に対応しているものと判断する。</p> <p>○成果指標3(～)である企業数に關連して、◆◆が背景となり、～～に対する指導・助言を十分に行うことができなかった。</p> <p>○～～事業においては、利用希望に対して、行政サービスの提供が不足している。</p> <p>○成果指標「～」に対して、～事業は、予定量の半程度の実施状況であることから、他事業より有効性が低いと考えられ、当該事業に係る経費を他事業に振り向けることで、より効果的・効率的に成果目標の達成を図ることが出来ると考えられる。</p> <p>○～～事業については、○県では、利用者ニーズを分析するシステムを導入することで、～を向上させていることを踏まえると、都民のニーズを事業内容に反映させることで、より一層効果を高められると考えられる。また、～～事業については、現在、都が企画を行っているが、現場を担う政策連携団体の持つノウハウを活用することで、現場ニーズを的確に事業内容に反映させ、これまで以上に効果を高められる可能性がある。</p> <p>○施策全体として目標に向けておおむね順調に進展していることから、基本的に現在の構成により目標の実現を図っていく。</p> <p>○～～を増加させることで◆◆の解消を図るため、～～の拡充を検討する。</p> <p>○行政サービスの提供が不足している～～事業においては、規模拡大を検討する。</p> <p>○取組○については、他事業より有効性が低いと考えられることから、見直しを検討する。</p> <p>○取組○については、○事業に利用者ニーズを分析するシステムを導入することができないか今年度後半から検討していただく。成果向上に向けて取り組んでいく。～～事業については、政策連携団体のノウハウを都の企画に一層活用する方法を検討する。あわせて、官民の役割分担や事業規模の最適な配分を検討し、効果的・効率的に成果目標を達成できるよう取り組んでいく。</p>	<p><b>施策の評価</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1122 260 1211 323">区分</th> <th data-bbox="1211 260 1928 323">理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1122 323 1211 459"> <p>施策全体の進捗状況</p> </td> <td data-bbox="1211 323 1928 459"> <p>※(○)達成、◎(おおむね順調)、□(目標でない)のうちから選択</p> <p>「B(おおむね順調)」</p> <p>・成果指標「～」である都民の割合は、目標を達成していないが、前回から13%増加し目標値との差が縮まっていることから、「B」とした。</p> <p>・成果指標「～」に対する～の～と「B」は、目標を達成したことから、「B」とした。</p> <p>・成果指標3(～)である企業数は、前年度から○社増加したものの、線形により推計した値を下回っており目標値との差が拡大したことから、「B」とした。</p> <p>・上記の3つの指標のうち、指標番号1・2の指標は、それぞれが本施策内容全体を包含しているため、指標番号3の指標より施策目標への影響も大きい。そこで、一部成果指標の進捗が芳しくないものの、施策において影響の大きい成果指標の目標達成状況が良好であることから、「B(おおむね順調)」であると評価した。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1122 459 1211 715"> <p>分析</p> </td> <td data-bbox="1211 459 1928 715"> <p>・取組○は、構成する事業の多くを計画どおりに実施しており、アンケート(参考資料○を参照)から分かることより、～の重要性を理解した都民や実行に移そうと思った都民が増えたことにより、成果指標1・2の実績が見込みどおり向上したものと考えられることから、各成果指標の手段として概ね有効であると評価できる。</p> <p>・事業○については、現在、都が企画を行っているが、現場を担う政策連携団体の持つノウハウを活用することで、現場ニーズを的確に事業内容に反映させ、これまで以上に効果を高められることができると考えられる。</p> <p>一方、事業○については、予定量の半程度の実施状況であるにも関わらず成果指標の実績が向上したことを踏まえると、成果指標に対する有効性は他事業よりも低いと考えられる。そのため、当該事業に係る経費を他の事業に振り向けることで、より効果的・効率的に成果目標の達成を図ることができると考えられる。</p> <p>・取組○は、構成する事業の多くを計画どおりに実施したものの、～が大きく影響したことにより、成果指標3の実績が見込みほど向上しなかったものと考えられる。</p> <p>・事業○については、現在、都職員が企画・実施しているが、○県では利用者ニーズを分析するシステムを導入することで、～を向上させていることを踏まえると、都民のニーズを事業内容に反映させることで、より一層効果を高められることができると考えられる。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1122 715 1211 834"> <p>今後の方向性</p> </td> <td data-bbox="1211 715 1928 834"> <p>・施策全体として目標に向けておおむね順調に進展していることから、基本的に現在の構成により目標の実現を図っていく。</p> <p>・目標の達成状況がであった成果指標3に関する取組○については、○事業に利用者ニーズを分析するシステムを導入することができないか今年度後半から検討していくなど、成果向上に向けて取り組んでいく。</p> <p>・取組○については、官民の役割分担や事業規模の最適な配分を検討し、効果的・効率的に成果目標を達成できるよう取り組んでいく。</p> </td> </tr> </tbody> </table> <p><b>政経評価分科会の意見・助言の概要及び都の対応</b></p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td data-bbox="1122 842 1211 986"> <p>分科会の意見・助言の概要</p> </td> <td data-bbox="1211 842 1928 986"> <p>・都の成果指標の設定や評価案は妥当である。</p> <p>・成果指標「～」については、目標と実績との乖離が生じているため、課題と課題解決策を示す必要がある。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1122 986 1211 1026"> <p>都の対応</p> </td> <td data-bbox="1211 986 1928 1026"> <p>・分科会意見を踏まえ、課題と今後の方向性を記載した。</p> </td> </tr> </tbody> </table>	区分	理由	<p>施策全体の進捗状況</p>	<p>※(○)達成、◎(おおむね順調)、□(目標でない)のうちから選択</p> <p>「B(おおむね順調)」</p> <p>・成果指標「～」である都民の割合は、目標を達成していないが、前回から13%増加し目標値との差が縮まっていることから、「B」とした。</p> <p>・成果指標「～」に対する～の～と「B」は、目標を達成したことから、「B」とした。</p> <p>・成果指標3(～)である企業数は、前年度から○社増加したものの、線形により推計した値を下回っており目標値との差が拡大したことから、「B」とした。</p> <p>・上記の3つの指標のうち、指標番号1・2の指標は、それぞれが本施策内容全体を包含しているため、指標番号3の指標より施策目標への影響も大きい。そこで、一部成果指標の進捗が芳しくないものの、施策において影響の大きい成果指標の目標達成状況が良好であることから、「B(おおむね順調)」であると評価した。</p>	<p>分析</p>	<p>・取組○は、構成する事業の多くを計画どおりに実施しており、アンケート(参考資料○を参照)から分かることより、～の重要性を理解した都民や実行に移そうと思った都民が増えたことにより、成果指標1・2の実績が見込みどおり向上したものと考えられることから、各成果指標の手段として概ね有効であると評価できる。</p> <p>・事業○については、現在、都が企画を行っているが、現場を担う政策連携団体の持つノウハウを活用することで、現場ニーズを的確に事業内容に反映させ、これまで以上に効果を高められることができると考えられる。</p> <p>一方、事業○については、予定量の半程度の実施状況であるにも関わらず成果指標の実績が向上したことを踏まえると、成果指標に対する有効性は他事業よりも低いと考えられる。そのため、当該事業に係る経費を他の事業に振り向けることで、より効果的・効率的に成果目標の達成を図ることができると考えられる。</p> <p>・取組○は、構成する事業の多くを計画どおりに実施したものの、～が大きく影響したことにより、成果指標3の実績が見込みほど向上しなかったものと考えられる。</p> <p>・事業○については、現在、都職員が企画・実施しているが、○県では利用者ニーズを分析するシステムを導入することで、～を向上させていることを踏まえると、都民のニーズを事業内容に反映させることで、より一層効果を高められることができると考えられる。</p>	<p>今後の方向性</p>	<p>・施策全体として目標に向けておおむね順調に進展していることから、基本的に現在の構成により目標の実現を図っていく。</p> <p>・目標の達成状況がであった成果指標3に関する取組○については、○事業に利用者ニーズを分析するシステムを導入することができないか今年度後半から検討していくなど、成果向上に向けて取り組んでいく。</p> <p>・取組○については、官民の役割分担や事業規模の最適な配分を検討し、効果的・効率的に成果目標を達成できるよう取り組んでいく。</p>	<p>分科会の意見・助言の概要</p>	<p>・都の成果指標の設定や評価案は妥当である。</p> <p>・成果指標「～」については、目標と実績との乖離が生じているため、課題と課題解決策を示す必要がある。</p>	<p>都の対応</p>	<p>・分科会意見を踏まえ、課題と今後の方向性を記載した。</p>
区分	理由												
<p>施策全体の進捗状況</p>	<p>※(○)達成、◎(おおむね順調)、□(目標でない)のうちから選択</p> <p>「B(おおむね順調)」</p> <p>・成果指標「～」である都民の割合は、目標を達成していないが、前回から13%増加し目標値との差が縮まっていることから、「B」とした。</p> <p>・成果指標「～」に対する～の～と「B」は、目標を達成したことから、「B」とした。</p> <p>・成果指標3(～)である企業数は、前年度から○社増加したものの、線形により推計した値を下回っており目標値との差が拡大したことから、「B」とした。</p> <p>・上記の3つの指標のうち、指標番号1・2の指標は、それぞれが本施策内容全体を包含しているため、指標番号3の指標より施策目標への影響も大きい。そこで、一部成果指標の進捗が芳しくないものの、施策において影響の大きい成果指標の目標達成状況が良好であることから、「B(おおむね順調)」であると評価した。</p>												
<p>分析</p>	<p>・取組○は、構成する事業の多くを計画どおりに実施しており、アンケート(参考資料○を参照)から分かることより、～の重要性を理解した都民や実行に移そうと思った都民が増えたことにより、成果指標1・2の実績が見込みどおり向上したものと考えられることから、各成果指標の手段として概ね有効であると評価できる。</p> <p>・事業○については、現在、都が企画を行っているが、現場を担う政策連携団体の持つノウハウを活用することで、現場ニーズを的確に事業内容に反映させ、これまで以上に効果を高められることができると考えられる。</p> <p>一方、事業○については、予定量の半程度の実施状況であるにも関わらず成果指標の実績が向上したことを踏まえると、成果指標に対する有効性は他事業よりも低いと考えられる。そのため、当該事業に係る経費を他の事業に振り向けることで、より効果的・効率的に成果目標の達成を図ることができると考えられる。</p> <p>・取組○は、構成する事業の多くを計画どおりに実施したものの、～が大きく影響したことにより、成果指標3の実績が見込みほど向上しなかったものと考えられる。</p> <p>・事業○については、現在、都職員が企画・実施しているが、○県では利用者ニーズを分析するシステムを導入することで、～を向上させていることを踏まえると、都民のニーズを事業内容に反映させることで、より一層効果を高められることができると考えられる。</p>												
<p>今後の方向性</p>	<p>・施策全体として目標に向けておおむね順調に進展していることから、基本的に現在の構成により目標の実現を図っていく。</p> <p>・目標の達成状況がであった成果指標3に関する取組○については、○事業に利用者ニーズを分析するシステムを導入することができないか今年度後半から検討していくなど、成果向上に向けて取り組んでいく。</p> <p>・取組○については、官民の役割分担や事業規模の最適な配分を検討し、効果的・効率的に成果目標を達成できるよう取り組んでいく。</p>												
<p>分科会の意見・助言の概要</p>	<p>・都の成果指標の設定や評価案は妥当である。</p> <p>・成果指標「～」については、目標と実績との乖離が生じているため、課題と課題解決策を示す必要がある。</p>												
<p>都の対応</p>	<p>・分科会意見を踏まえ、課題と今後の方向性を記載した。</p>												
<p>(注1) 各取組については、成果目標の達成に向けた主なものを記載しているため、予算等の状況について、取組の予算額等の合計が施策の予算額等と一致しない。</p> <p>(注2) 人員は、施策においてはおおむね部長級以下、取組においては課長級以下の常勤職員の人数であり、業務等であふり分していない。</p> <p>(注3) 予算額及び決算(見込)額は、表示単位未満を四捨五入しているため、事業の予算額等の合計が取組の予算額等と一致しない場合がある。</p>	<p>(注1) 各取組については、成果目標の達成に向けた主なものを記載しているため、予算等の状況について、取組の予算額等の合計が施策の予算額等と一致しない。</p> <p>(注2) 人員は、施策においてはおおむね部長級以下、取組においては課長級以下の常勤職員の人数であり、業務等であふり分していない。</p> <p>(注3) 予算額及び決算(見込)額は、表示単位未満を四捨五入しているため、事業の予算額等の合計が取組の予算額等と一致しない場合がある。</p>												

新旧対照表

新

旧

様式3 政策評価シート（要約版） 1 頁

令和元年度実施業績 政策評価シート（要約版） ○○局「○○施策」 様式3

施策名	○○の推進	予算等の状況 (2019年度)	予算額 (百万円)	○○	決算 見込額 (百万円)	○○	人員 (人)	○○
-----	-------	--------------------	--------------	----	--------------------	----	-----------	----

**施策目標**  
 ~~~が~~~となり、東京都における~~~が~~~となっている。また、~~~による~~~のために、~~~が~~~されている。

分析・検証①（主な成果指標の達成状況と分析）

| 口都における~~~の~~~化率（指標番号2） | | | | | | 口~~~な都民の割合（指標番号1） | | | | | | | |
|------------------------|--------|--------|--------|--------|--------------------|-------------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------------------|----------|
| 目標 | 過年度の状況 | | | | 評価対象年度
(2019年度) | 達成
状況 | 目標 | 過年度の状況 | | | | 評価対象年度
(2019年度) | 達成
状況 |
| | 2015年度 | 2016年度 | 2017年度 | 2018年度 | | | | 2015年度 | 2016年度 | 2017年度 | 2018年度 | | |
| ○%以上 | ○%以上 | ○%以上 | ○%以上 | ○%以上 | ○%以上 | 達成
(▲%) | 55%以上 | 60%以上 | 65%以上 | 70%以上 | 75%以上 | 未達成
(97.3%) | |
| 実績 | ■% | ■% | ■% | ■% | ■% | | 実績 | 55% | - | 60% | - | 73% | |

必要に応じてグラフを活用
 評価書より長い期間における上記成果指標の目標・実績の推移を示すなど施策への取組状況が的確に伝わるよう工夫

➢ ~~~の重要性を理解した都民や実行に移そうと思っ都民が増えたことが要因となり、見込みどおり向上した。

➢ ◆◆の影響により~~~に対する指導・助言が前年度に比べ減少したことが要因となり、目標を達成できなかった。

➢ 一方で、●●●調査において、▲▲▲という回答が~~~%ある。

➢ また、~~~事業については、成果指標「~~~~」の実績は、向上しているものの、予定量の半分程度の実施状況であることから、成果指標に対する有効性は他事業よりも低いと考えられる。

様式3 政策評価シート（要約版） 2 頁

令和元年度実施業績 政策評価シート（要約版） ○○局「○○施策」

分析・検証②（社会変化への対応の検証）

~~~~の社会実現を目指して、~~~~の取組や、~~~~への理解促進の取組を一層推進していく必要性、また、~~~~の進展や~~~~化などのニーズへ対応する行政サービスの提供も求められており、こうした多様なニーズに的確に対応している。これまで、▲▲年の~~~~法改正により、~~~~が適切な支援を受けられるよう、自治体において~~~~環境の整備に努めるものとされて以降、~~~~を一層強化してきた。

**施策に関する見解**  
 成果指標の進捗が芳しくないものの、~~~~が増加しているなど施策を取り巻く状況を踏まえると、引き続き、施策を着実に推進していく必要がある。

| 課題                                                                                                                     | 今後の方向性                                      |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------|
| ○成果指標●「~~~~」に対して、~~~事業は、予定量の半分程度の実施状況であることから、他事業より有効性が低いと考えられ、当該事業に係る経費を他事業に振り向けることで、より効果的・効率的に成果目標の達成を図ることが出来ると考えられる。 | ○~~~事業については、他事業より有効性が低いと考えられることから、見直しを行う。   |
| ○~~~事業については、現在、都が企画を行っているが、現場を担う政策連携団地あの手つノウハを活用することで、現場ニーズを的確に事業内容に反映させ、これまで以上に効果を高められる可能性がある。                        | ○~~~事業については、政策連携団体のノウハウを都の企画に一層活用する方法を検討する。 |
| ○成果指標▲「~~~~の増加」に関連して、◆◆◆が背景となり、~~~~に対する指導・助言を十分に行うことができなかった。                                                           | ○~~~~を増加させることで◆◆◆の解消を図るため、~~~~の支援を強化する。     |
| ○●●●調査において、▲▲▲という回答が~~~%ある。                                                                                            | ○~~~事業においては、▲▲▲の整備を促進していく。                  |

政策体系シート

|                |    |                    |           |            |  |
|----------------|----|--------------------|-----------|------------|--|
| 局名             |    |                    |           | 作成年度       |  |
| ユニット名          |    |                    |           |            |  |
| 政策体系           |    |                    |           |            |  |
| ユニットの目的        | 概要 | 予算等の状況<br>(2019年度) |           | 評価実施<br>施策 |  |
| 施策名(評価対象となる施策) |    | 予算額<br>(百万円)       | 人員<br>(人) |            |  |
|                |    |                    |           |            |  |
|                |    |                    |           |            |  |
|                |    |                    |           |            |  |
|                |    |                    |           |            |  |
|                |    |                    |           |            |  |
|                |    |                    |           |            |  |
|                |    |                    |           |            |  |
|                |    |                    |           |            |  |
|                |    |                    |           |            |  |
|                |    |                    |           |            |  |
|                |    |                    |           |            |  |
|                |    |                    |           |            |  |
|                |    |                    |           |            |  |
|                |    |                    |           |            |  |
|                |    |                    |           |            |  |

(注1) 予算額は、表示単位未満を四捨五入しているため、施策の予算額の合計がユニットの予算額と一致しない場合がある。  
(注2) 人員は、おおむね部長級以下の常勤職員の数である。人数を業務量等であん分していないため、各施策の人員の合計がユニット全体の人員と一致しない。



政策評価シート

|        |  |
|--------|--|
| 局名     |  |
| ユニット名  |  |
| 評価実施年度 |  |

|     |  |                    |              |  |                |  |           |  |
|-----|--|--------------------|--------------|--|----------------|--|-----------|--|
| 施策名 |  | 予算等の状況<br>(2019年度) | 予算額<br>(百万円) |  | 決算見込額<br>(百万円) |  | 人員<br>(人) |  |
|-----|--|--------------------|--------------|--|----------------|--|-----------|--|

施策目標

施策目標の達成に向けた方針

施策の成果指標・目標

| 指標<br>番号 | 指標名 |    | 過年度の状況 |        |        |        | 評価対象年度<br>(2019年度) | 目標<br>(○年度) | 達成状況<br>※ |
|----------|-----|----|--------|--------|--------|--------|--------------------|-------------|-----------|
|          |     |    | 2015年度 | 2016年度 | 2017年度 | 2018年度 |                    |             |           |
| 1        |     | 目標 |        |        |        |        |                    |             |           |
|          |     | 実績 |        |        |        |        |                    |             |           |
| 2        |     | 目標 |        |        |        |        |                    |             |           |
|          |     | 実績 |        |        |        |        |                    |             |           |
| 3        |     | 目標 |        |        |        |        |                    |             |           |
|          |     | 実績 |        |        |        |        |                    |             |           |
| 4        |     | 目標 |        |        |        |        |                    |             |           |
|          |     | 実績 |        |        |        |        |                    |             |           |
| 5        |     | 目標 |        |        |        |        |                    |             |           |
|          |     | 実績 |        |        |        |        |                    |             |           |

成果指標の選定理由、  
目標の設定根拠等

※達成状況 「達成」又は「未達成」及び目標達成率(%表示。小数点以下第2位を四捨五入)を記載。ただし、実績が未測定等の理由で判定できない場合は、「—」を記載

政策評価シート

|        |  |
|--------|--|
| 局名     |  |
| ユニット名  |  |
| 評価実施年度 |  |

成果目標の達成に向けた主な取組

| 取組①          |           | 予算等の状況<br>(2019年度) | 予算額<br>(百万円) |        | 決算見込額<br>(百万円) |        | 人員<br>(人) |  |
|--------------|-----------|--------------------|--------------|--------|----------------|--------|-----------|--|
| 対応する<br>指標番号 | 取組の<br>概要 |                    |              |        |                |        |           |  |
| 取組①の実施状況     |           |                    |              |        |                |        |           |  |
| 事業①          | 名称        |                    |              | 2017年度 | 2018年度         | 2019年度 |           |  |
|              | 概要        | 計画                 |              |        |                |        |           |  |
|              |           | 実績                 |              |        |                |        |           |  |
|              |           | 予算額<br>(百万円)       |              |        |                |        |           |  |
|              |           | 決算(見込)<br>額(百万円)   |              |        |                |        |           |  |
| 事業②          | 名称        |                    |              | 2017年度 | 2018年度         | 2019年度 |           |  |
|              | 概要        | 計画                 |              |        |                |        |           |  |
|              |           | 実績                 |              |        |                |        |           |  |
|              |           | 予算額<br>(百万円)       |              |        |                |        |           |  |
|              |           | 決算(見込)<br>額(百万円)   |              |        |                |        |           |  |
| 事業③          | 名称        |                    |              | 2017年度 | 2018年度         | 2019年度 |           |  |
|              | 概要        | 計画                 |              |        |                |        |           |  |
|              |           | 実績                 |              |        |                |        |           |  |
|              |           | 予算額<br>(百万円)       |              |        |                |        |           |  |
|              |           | 決算(見込)<br>額(百万円)   |              |        |                |        |           |  |
| 事業④          | 名称        |                    |              | 2017年度 | 2018年度         | 2019年度 |           |  |
|              | 概要        | 計画                 |              |        |                |        |           |  |
|              |           | 実績                 |              |        |                |        |           |  |
|              |           | 予算額<br>(百万円)       |              |        |                |        |           |  |
|              |           | 決算(見込)<br>額(百万円)   |              |        |                |        |           |  |
| 事業⑤          | 名称        |                    |              | 2017年度 | 2018年度         | 2019年度 |           |  |
|              | 概要        | 計画                 |              |        |                |        |           |  |
|              |           | 実績                 |              |        |                |        |           |  |
|              |           | 予算額<br>(百万円)       |              |        |                |        |           |  |
|              |           | 決算(見込)<br>額(百万円)   |              |        |                |        |           |  |
| 取組②          |           | 予算等の状況<br>(2019年度) | 予算額<br>(百万円) |        | 決算見込額<br>(百万円) |        | 人員<br>(人) |  |
| 対応する<br>指標番号 | 取組の<br>概要 |                    |              |        |                |        |           |  |
| 取組②の実施状況     |           |                    |              |        |                |        |           |  |
| 事業①          | 名称        |                    |              | 2017年度 | 2018年度         | 2019年度 |           |  |
|              | 概要        | 計画                 |              |        |                |        |           |  |
|              |           | 実績                 |              |        |                |        |           |  |
|              |           | 予算額<br>(百万円)       |              |        |                |        |           |  |
|              |           | 決算(見込)<br>額(百万円)   |              |        |                |        |           |  |
| 事業②          | 名称        |                    |              | 2017年度 | 2018年度         | 2019年度 |           |  |
|              | 概要        | 計画                 |              |        |                |        |           |  |
|              |           | 実績                 |              |        |                |        |           |  |
|              |           | 予算額<br>(百万円)       |              |        |                |        |           |  |
|              |           | 決算(見込)<br>額(百万円)   |              |        |                |        |           |  |
| 事業③          | 名称        |                    |              | 2017年度 | 2018年度         | 2019年度 |           |  |
|              | 概要        | 計画                 |              |        |                |        |           |  |
|              |           | 実績                 |              |        |                |        |           |  |
|              |           | 予算額<br>(百万円)       |              |        |                |        |           |  |
|              |           | 決算(見込)<br>額(百万円)   |              |        |                |        |           |  |

政策評価シート

|        |  |
|--------|--|
| 局名     |  |
| ユニット名  |  |
| 評価実施年度 |  |

|          |    | 2017年度                   | 2018年度   | 2019年度     |       |
|----------|----|--------------------------|----------|------------|-------|
| 事業④      | 名称 |                          |          |            |       |
|          | 概要 | 計画                       |          |            |       |
|          |    | 実績                       |          |            |       |
|          |    | 予算額(百万円)<br>決算(見込)額(百万円) |          |            |       |
| 事業⑤      | 名称 |                          |          |            |       |
|          | 概要 | 計画                       |          |            |       |
|          |    | 実績                       |          |            |       |
|          |    | 予算額(百万円)<br>決算(見込)額(百万円) |          |            |       |
| 取組③      |    | 予算等の状況(2019年度)           | 予算額(百万円) | 決算見込額(百万円) | 人員(人) |
| 対応する指標番号 |    | 取組の概要                    |          |            |       |
| 取組③の実施状況 |    |                          |          |            |       |
| 事業①      | 名称 |                          |          |            |       |
|          | 概要 | 計画                       |          |            |       |
|          |    | 実績                       |          |            |       |
|          |    | 予算額(百万円)<br>決算(見込)額(百万円) |          |            |       |
| 事業②      | 名称 |                          |          |            |       |
|          | 概要 | 計画                       |          |            |       |
|          |    | 実績                       |          |            |       |
|          |    | 予算額(百万円)<br>決算(見込)額(百万円) |          |            |       |
| 事業③      | 名称 |                          |          |            |       |
|          | 概要 | 計画                       |          |            |       |
|          |    | 実績                       |          |            |       |
|          |    | 予算額(百万円)<br>決算(見込)額(百万円) |          |            |       |
| 事業④      | 名称 |                          |          |            |       |
|          | 概要 | 計画                       |          |            |       |
|          |    | 実績                       |          |            |       |
|          |    | 予算額(百万円)<br>決算(見込)額(百万円) |          |            |       |
| 事業⑤      | 名称 |                          |          |            |       |
|          | 概要 | 計画                       |          |            |       |
|          |    | 実績                       |          |            |       |
|          |    | 予算額(百万円)<br>決算(見込)額(百万円) |          |            |       |

政策評価シート

|        |  |
|--------|--|
| 局名     |  |
| ユニット名  |  |
| 評価実施年度 |  |

| 施策の評価                                      |  |
|--------------------------------------------|--|
| 成果指標の達成状況の分析<br>・<br>社会変化への対応の検証           |  |
| 施策に関する見解(施策全体の進捗状況と施策の必要性・妥当性等)<br>・<br>課題 |  |
| 今後の方向性                                     |  |

(注1) 各取組については、成果目標の達成に向けた主なものを記載しているため、予算等の状況について、取組の予算額等の合計が施策の予算額等と一致しない。

(注2) 人員は、施策においてはおおむね部長級以下、取組においては課長級以下の常勤職員の人数であり、業務量等であん分していない。

(注3) 予算額及び決算(見込)額は、表示単位未満を四捨五入しているため、事業の予算額等の合計が取組の予算額等と一致しない場合がある。

| 施策名 |  | 予算等の状況<br>(2019年度) | 予算額<br>(百万円) |  | 決算<br>見込額<br>(百万円) |  | 人員<br>(人) |  |
|-----|--|--------------------|--------------|--|--------------------|--|-----------|--|
|-----|--|--------------------|--------------|--|--------------------|--|-----------|--|

施策目標

分析・検証①（主な成果指標の達成状況と分析）

分析・検証②（社会変化への対応の検証）



施策に関する見解

| 課題 | 今後の方向性 |
|----|--------|
|    |        |

政策体系シート

記載要領

|                 |       |                                            |                                     |       |        |
|-----------------|-------|--------------------------------------------|-------------------------------------|-------|--------|
| 局名              | 〇〇局   | 作成年度                                       | 2019年度                              |       |        |
| ユニット名           | 〇〇施策  | 【概要】                                       | 【評価実施施策】                            |       |        |
| 政策体系            |       | 評価対象となる各施策の実施内容(誰に対して何を行っているのかなど)を簡潔に記載する。 | 評価対象となる施策のうち、評価を実施する施策に○をつける(1つ以上)。 |       |        |
| ユニットの目的         |       | 概要                                         | 予算等の状況(2019年度)                      |       | 評価実施施策 |
| 施策名(評価対象となる施策)  |       |                                            | 予算額(百万円)                            | 人員(人) |        |
| 〇〇〇〇をし、□□を××する。 |       |                                            |                                     |       |        |
| 〇〇の推進           | ~~~~~ |                                            |                                     |       | ○      |
| 〇〇〇の誘致          | ~~~~~ |                                            |                                     |       |        |
| 〇〇〇〇〇〇          | ~~~~~ |                                            |                                     |       |        |
| 〇〇〇〇〇〇          | ~~~~~ |                                            |                                     |       |        |
| 〇〇〇〇〇〇          | ~~~~~ |                                            |                                     |       |        |

**【ユニットの目的】**  
ユニットが目指す姿と、その実現のために何をするのか、簡潔な文章で記載する。

**【予算額】**  
年度当初に、ユニット、施策それぞれの当初予算額(表示単位未満を四捨五入)を記載する。

**【人員】**  
年度当初に、ユニット、施策それぞれに従事しているおおむね部長級以下の常勤職員の人数を記載する。  
※他の施策に従事している人数と重複してもよく、業務量等でのあん分は不要である。

**【政策体系】**

- ・政策体系の最上位として、ユニットの目的を記載する。
- ・その上で、ユニットの目的を実現する手段となる具体的な方策や対策を整理し、評価対象となる施策を設定する。
- ・ユニットの内容により、施策を複数階層に分けてもよい(その際は、レイアウトを修正して、複数階層に分かれることを示す)。この場合、ユニット内で評価対象となる施策の階層をそろえること。

**【施策を複数階層に分けて政策体系を整理する場合のイメージ】**

| ユニットの目的           | 概要    | 予算等の状況(2019年度) |       | 評価実施施策 |
|-------------------|-------|----------------|-------|--------|
|                   |       | 予算額(百万円)       | 人員(人) |        |
| 〇〇〇〇を振興し、□□を××する。 |       |                |       |        |
| △△の□□(上位施策名)      |       |                |       |        |
| ××の△△(中位施策名)      |       |                |       |        |
| ○の推進(下位施策名)       | ~~~~~ |                |       | ○      |
| ○の…(下位施策名)        | ~~~~~ |                |       | ○      |
| ○の…(下位施策名)        | ~~~~~ |                |       |        |
| ○の…(下位施策名)        | ~~~~~ |                |       |        |
| △△の◇◇(中位施策名)      |       |                |       |        |
| ○の…(下位施策名)        | ~~~~~ |                |       |        |
| ○の…(下位施策名)        | ~~~~~ |                |       |        |

評価対象となる施策の中から評価を実施する施策を選定する。

(注1) 予算額は、表示単位未満を四捨五入しているため、施策の予算額の合計がユニットの予算額と一致しない場合がある。

(注2) 人員は、おおむね部長級以下の常勤職員の人数である。人数を業務量等であん分していないため、各施策の人員の合計がユニット全体の人員と一致しない。

政策評価シート

記載要領

|        |  |
|--------|--|
| 局名     |  |
| ユニット名  |  |
| 評価実施年度 |  |

評価実施施策の名称を記載する。

・「予算額」は、年度当初に、評価実施施策の当初予算額(表示単位未満を四捨五入。以下、予算額及び決算(見込)額について同じ。)を記載する。評価実施時には補正予算等を含む予算現額に修正する。  
 ・「決算見込額」は、評価実施時に、評価実施施策の決算見込額を記載する。  
 ・「人員」は、年度当初に、評価実施施策に従事しているおおむね部長級以下の常勤職員の人数を記載する。  
 ※他の施策に従事している人数と重複してもよく、業務量等でのあん分は不要である。

|     |       |                    |              |    |                |  |           |    |
|-----|-------|--------------------|--------------|----|----------------|--|-----------|----|
| 施策名 | 〇〇の推進 | 予算等の状況<br>(2019年度) | 予算額<br>(百万円) | 〇〇 | 決算見込額<br>(百万円) |  | 人員<br>(人) | 〇〇 |
|-----|-------|--------------------|--------------|----|----------------|--|-----------|----|

|      |                                                        |
|------|--------------------------------------------------------|
| 施策目標 | 施策を実施することによって、中期的(3~5年程度後)にどのような状態にすることを指すのか、具体的に記載する。 |
|------|--------------------------------------------------------|

|               |                                                 |
|---------------|-------------------------------------------------|
| 施策目標の達成に向けた方針 | 「施策目標」を達成するために、何について、どのように取り組んでいくのか、施策の方針を記載する。 |
|---------------|-------------------------------------------------|

| 指標番号 | 指標名                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 過年度の状況 |        |        |        | 評価対象年度<br>(2019年度) | 目標<br>(〇年度) | 達成状況<br>※ |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|--------|--------|--------|--------------------|-------------|-----------|
|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 2015年度 | 2016年度 | 2017年度 | 2018年度 |                    |             |           |
| 1    | <ul style="list-style-type: none"> <li>成果指標(アウトカム指標)とは、行政活動の結果によって都民が受ける効果を表す指標のことである。「施策目標」に関し達成すべき水準を定量的に測定できる成果指標と目標(目標値・年度)を設定する。</li> <li>施策の達成水準を過不足なく測定できるよう、施策内容を漏れなくカバーした複数の成果指標を設定することが望ましい。また、評価時には、評価対象年度における実績を基に施策を評価することとなるため、実績測定が隔年であるなどの理由により評価対象年度の実績を把握できない指標がある場合は、実績測定可能な他の指標も併せて設定するなど、適切に施策を評価することができるようにする。</li> </ul>                                             |        |        |        |        |                    |             |           |
| 2    | <ul style="list-style-type: none"> <li>成果指標による目標の設定が困難な場合は、施策目標の実現に向けて寄与度が高いと考えられる事業に関する定量的な活動指標(アウトプット指標:行政活動の実施量を表す指標)による目標を設定する。</li> <li>定量的な指標の設定が困難な場合は、定性的な指標の設定も可とするが、施策目標の実現に向けて達成すべき水準が具体的に特定され、事後検証が可能なものを設定する。</li> </ul>                                                                                                                                                       |        |        |        |        |                    |             |           |
| 3    | <ul style="list-style-type: none"> <li>「過年度の状況」、「評価対象年度」は、過年度及び評価対象年度における各指標の目標と実績を記載する。目標がない場合や実績を測定していない場合は「-」を記載する。評価対象年度における実績は、評価実施時に記載する。</li> <li>「目標」は、指標の目標と目標を達成しようとする年度を記載する。</li> <li>「達成状況」は、評価実施時に記載するものとし、「達成」又は「未達成」及び目標達成率(%表示。小数点以下第2位を四捨五入)を記載する。ただし、実績が未測定等の理由で判定できない場合は、「-」を記載する。</li> </ul>                                                                           |        |        |        |        |                    |             |           |
| 4    | <ul style="list-style-type: none"> <li>【目標達成率の計算式】</li> <li>・通常の指標(2018年度実績値から数値を上げる目標)<br/>(2019年度実績値-2018年度実績) / (2019年度目標値-2018年度目標値) × 100</li> <li>・マイナス指標(2018年度実績値から数値を下げる目標)<br/>(2018年度実績値-2019年度実績値) / (2018年度実績値-2019年度目標値) × 100</li> <li>・維持指標等(2018年度実績値を維持する目標)<br/>(2019年度実績値) / (2018年度実績値) × 100</li> <li>・これらの計算式により難しい目標<br/>(2019年度実績値) / (2019年度目標値) × 100</li> </ul> |        |        |        |        |                    |             |           |
| 5    | <ul style="list-style-type: none"> <li>※実績値確定までに時間を要する場合は、施策の分析に活用可能な代替数値等(見込数値等)を記載する。代替数値等を記載する場合には、括弧書きで、内容を簡潔に示す。</li> <li>※評価対象年度の目標がない場合は、目標値と直近の過去の数値(原則直近の過去の目標値、目標値を設定していない場合は、実績値を記載する。どちらも無ければゼロとみなす。)から線形に見て評価対象年度の目標値を推計し、その推計した目標値に対する目標達成率を記載する。</li> </ul>                                                                                                                  |        |        |        |        |                    |             |           |
|      | 成果指標の選定理由、目標の設定根拠等<br>4: ~~~~~<br>5: ~~~~~                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |        |        |        |        |                    |             |           |

・各成果指標がどのような理由で施策の成果を測定するために妥当であると考えたのか、目標がどのような理由で目標年度までに到達すべき目標であると考えたのかについて記載する。  
 ・併せて、その根拠となる計画等があれば記載する。  
 例:〇〇〇計画(×年〇月策定)

※達成状況 「達成」又は「未達成」及び目標達成率(%表示。小数点以下第2位を四捨五入)は、「-」を記載



政策評価シート

記載要領

|        |  |
|--------|--|
| 局名     |  |
| ユニット名  |  |
| 評価実施年度 |  |

成果目標の達成に向けた主な取組

| 取組① | 予算等の状況<br>(2019年度) | 予算額<br>(百万円) | 決算見込額<br>(百万円) | 人員<br>(人) |
|-----|--------------------|--------------|----------------|-----------|
|-----|--------------------|--------------|----------------|-----------|

|              |           |
|--------------|-----------|
| 対応する<br>指標番号 | 取組の<br>概要 |
|--------------|-----------|

取組①の実施状況

| 事業① | 名称 | 概要 | 2017年度       |                  | 2018年度 |    | 2019年度 |    |
|-----|----|----|--------------|------------------|--------|----|--------|----|
|     |    |    | 計画           | 実績               | 計画     | 実績 | 計画     | 実績 |
|     |    |    | 予算額<br>(百万円) | 決算(見込)<br>額(百万円) |        |    |        |    |

・単に施策を構成する全事業を記載するのではなく、成果目標の達成手段となる事業を体系立てて把握できるようにするため、同一の目的、対象、手法等で分類した事業のまとまりを「取組」として整理する。

・成果目標と取組との対応関係を意識し、成果目標の達成に向けて寄与度が高いと考えられる主要な取組を整理(各取組の予算額の合計が当該施策の予算額の7割以上となることを想定)した上で、当該取組単位で構成する事業を全て記載する。

・「取組」は、取組の名称を記載する。

・取組の「予算額」は、年度当初に当初予算額を記載し、評価実施時に補正予算等を含む予算現額に修正する。

・取組の「決算見込額」は、評価実施時に決算見込額を記載する。

・取組の「人員」は、取組に従事しているおおむね課長級以下の常勤職員の人数を記載する。  
※他の取組に従事している人数と重複してもよく、業務量等でのあん分は不要である。

・「対応する指標番号」は、当該取組に対応する成果指標の番号(「施策の成果指標・目標」欄の「指標番号」)を全て記載する。

・「取組の概要」は、取組の概要を記載する。

・事業の「名称」は、事業の名称を記載する。

・事業の「概要」は、事業の概要として、誰に対して何を行っているのか、どのように実施しているのか(都直営、政策連携団体を活用、民間に委託、指定管理により実施 など)、国や区市町村との費用負担割合はどうか(都の補助率・補助限度額、国との費用負担割合など)について記載する。年度によって異なる場合は、直近の状況を記載する。

・事業の各年度の欄は、計画、実績など各項目について記載する。

・「計画」は、事業の実施規模(件数、回数など)に係る目標(目標がない場合は予算規模)を記載する。目標も予算規模も示すことができない場合は、「-」を記載する。

・「実績」は、事業の実施規模に係る目標に対する実績を記載する。評価対象年度の実績は、評価実施時に記載する。

・「予算額」は、年度当初に、過年度については補正予算等を含む予算現額を、評価対象年度については当初予算額を記載する。評価実施時に、評価対象年度について補正予算等を含む予算現額に修正する。

・「決算(見込)額」は、年度当初に、過年度について決算額を、評価実施時に、評価対象年度の決算見込額を記載する。

|     |                    |              |                |           |     |
|-----|--------------------|--------------|----------------|-----------|-----|
| 取組② | 予算等の状況<br>(2019年度) | 予算額<br>(百万円) | 決算見込額<br>(百万円) | 人員<br>(人) | ... |
|-----|--------------------|--------------|----------------|-----------|-----|

|              |           |
|--------------|-----------|
| 対応する<br>指標番号 | 取組の<br>概要 |
|--------------|-----------|

取組②の実施状況

| 事業① | 名称 | 概要 | 2017年度       |                  | 2018年度 |    | 2019年度 |    |
|-----|----|----|--------------|------------------|--------|----|--------|----|
|     |    |    | 計画           | 実績               | 計画     | 実績 | 計画     | 実績 |
|     |    |    | 予算額<br>(百万円) | 決算(見込)<br>額(百万円) |        |    |        |    |
| 事業② | 名称 | 概要 | 2017年度       |                  | 2018年度 |    | 2019年度 |    |
|     |    |    | 計画           | 実績               | 計画     | 実績 | 計画     | 実績 |
|     |    |    | 予算額<br>(百万円) | 決算(見込)<br>額(百万円) |        |    |        |    |

政策評価シート

記載要領

|        |  |
|--------|--|
| 局名     |  |
| ユニット名  |  |
| 評価実施年度 |  |

| 事業③          |    | 2017年度             |              | 2018年度 |                | 2019年度 |           |     |
|--------------|----|--------------------|--------------|--------|----------------|--------|-----------|-----|
| 事業③          | 概要 | 名称                 |              |        |                |        |           |     |
|              |    | 計画                 |              |        |                |        |           |     |
|              |    | 実績                 |              |        |                |        |           |     |
|              |    | 予算額<br>(百万円)       |              |        |                |        |           |     |
|              |    | 決算(見込)<br>額(百万円)   |              |        |                |        |           |     |
| 事業④          |    | 2017年度             |              | 2018年度 |                | 2019年度 |           |     |
| 事業④          | 概要 | 名称                 |              |        |                |        |           |     |
|              |    | 計画                 |              |        |                |        |           |     |
|              |    | 実績                 |              |        |                |        |           |     |
|              |    | 予算額<br>(百万円)       |              |        |                |        |           |     |
|              |    | 決算(見込)<br>額(百万円)   |              |        |                |        |           |     |
| 事業⑤          |    | 2017年度             |              | 2018年度 |                | 2019年度 |           |     |
| 事業⑤          | 概要 | 名称                 |              |        |                |        |           |     |
|              |    | 計画                 |              |        |                |        |           |     |
|              |    | 実績                 |              |        |                |        |           |     |
|              |    | 予算額<br>(百万円)       |              |        |                |        |           |     |
|              |    | 決算(見込)<br>額(百万円)   |              |        |                |        |           |     |
| 取組③          |    | 予算等の状況<br>(2019年度) | 予算額<br>(百万円) |        | 決算見込額<br>(百万円) |        | 人員<br>(人) | ... |
| 対応する<br>指標番号 |    | 取組の<br>概要          |              |        |                |        |           |     |
| 取組③の実施状況     |    |                    |              |        |                |        |           |     |
| 事業①          |    | 2017年度             |              | 2018年度 |                | 2019年度 |           |     |
| 事業①          | 概要 | 名称                 |              |        |                |        |           |     |
|              |    | 計画                 |              |        |                |        |           |     |
|              |    | 実績                 |              |        |                |        |           |     |
|              |    | 予算額<br>(百万円)       |              |        |                |        |           |     |
|              |    | 決算(見込)<br>額(百万円)   |              |        |                |        |           |     |
| 事業②          |    | 2017年度             |              | 2018年度 |                | 2019年度 |           |     |
| 事業②          | 概要 | 名称                 |              |        |                |        |           |     |
|              |    | 計画                 |              |        |                |        |           |     |
|              |    | 実績                 |              |        |                |        |           |     |
|              |    | 予算額<br>(百万円)       |              |        |                |        |           |     |
|              |    | 決算(見込)<br>額(百万円)   |              |        |                |        |           |     |
| 事業③          |    | 2017年度             |              | 2018年度 |                | 2019年度 |           |     |
| 事業③          | 概要 | 名称                 |              |        |                |        |           |     |
|              |    | 計画                 |              |        |                |        |           |     |
|              |    | 実績                 |              |        |                |        |           |     |
|              |    | 予算額<br>(百万円)       |              |        |                |        |           |     |
|              |    | 決算(見込)<br>額(百万円)   |              |        |                |        |           |     |
| 事業④          |    | 2017年度             |              | 2018年度 |                | 2019年度 |           |     |
| 事業④          | 概要 | 名称                 |              |        |                |        |           |     |
|              |    | 計画                 |              |        |                |        |           |     |
|              |    | 実績                 |              |        |                |        |           |     |
|              |    | 予算額<br>(百万円)       |              |        |                |        |           |     |
|              |    | 決算(見込)<br>額(百万円)   |              |        |                |        |           |     |
| 事業⑤          |    | 2017年度             |              | 2018年度 |                | 2019年度 |           |     |
| 事業⑤          | 概要 | 名称                 |              |        |                |        |           |     |
|              |    | 計画                 |              |        |                |        |           |     |
|              |    | 実績                 |              |        |                |        |           |     |
|              |    | 予算額<br>(百万円)       |              |        |                |        |           |     |
|              |    | 決算(見込)<br>額(百万円)   |              |        |                |        |           |     |

政策評価シート

記載要領

|        |  |
|--------|--|
| 局名     |  |
| ユニット名  |  |
| 評価実施年度 |  |

施策の評価

|                                                     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|-----------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>成果指標の達成状況の分析<br/>・<br/>社会変化への対応の検証</p>           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・成果指標の目標と実績の乖離等が生じた要因を分析し、客観的に記載する。<br/>※ 目標を達成した場合でも、更なる成果の向上につながるよう、要因の分析を行い、客観的に記載する。</li> <li>＜要因分析の視点例＞</li> <li>✓取組や事業は、成果指標・目標の達成に効果があったか</li> <li>✓取組や事業の実施方法の改善により、更に成果を高めることはできないか</li> <li>✓施策の進捗に影響を与えた外部要因(社会・経済状況や国の施策動向、国際事情など)はあるか、その影響はどのようなものか など</li> <li>・また、あわせて、社会・経済状況や都民ニーズに合っているか確認・検証する。</li> <li>＜社会変化への対応の検証の視点例＞</li> <li>✓社会・経済状況や都民ニーズの変化にあわせて、近年、成果を高めるため施策の構成を見直してきたか</li> <li>✓今後の社会・経済状況や都民ニーズの変化を見据えた施策の構成となっているか など</li> <li>・なお、成果指標の達成状況の分析及び社会変化への対応の検証に当たっては、令和元(2019)年度内に行った創意工夫や見直し内容(状況に応じて行った運用の改善など)についても記載する。</li> <li>・必要に応じて参考資料を添付するなどし、分析内容を分かりやすく示す。</li> </ul> |
| <p>施策に関する見解(施策全体の進捗状況と施策の必要性・妥当性等)<br/>・<br/>課題</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「成果指標の達成状況の分析・社会変化への対応の検証」を踏まえて、施策全体の進捗状況と施策の必要性・妥当性等に関する見解、その判断根拠を簡潔に記載する。あわせて、施策を推進する上での課題を抽出して記載する。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| <p>今後の方向性</p>                                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題への対応を検討し、「施策目標」の実現に向けた施策展開の方向性(事業の見直しや廃止、新規事業の検討など)を具体的に記載する。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |

(注1) 各取組については、成果目標の達成に向けた主なものを記載しているため、予算等の状況について、取組の予算額等の合計が施策の予算額等と一致しない。  
 (注2) 人員は、施策においてはおおむね部長級以下、取組においては課長級以下の常勤職員の数であり、業務量等であん分していない。  
 (注3) 予算額及び決算(見込)額は、表示単位未満を四捨五入しているため、事業の予算額等の合計が取組の予算額等と一致しない場合がある。

# 〇〇局「〇〇施策」

「局名」及び「ユニット名」を記載する。

要約版を作成する施策として選定した施策名を記載する。

|     |       |                    |              |    |                    |    |           |    |
|-----|-------|--------------------|--------------|----|--------------------|----|-----------|----|
| 施策名 | 〇〇の推進 | 予算等の状況<br>(2019年度) | 予算額<br>(百万円) | 〇〇 | 決算<br>見込額<br>(百万円) | 〇〇 | 人員<br>(人) | 〇〇 |
|-----|-------|--------------------|--------------|----|--------------------|----|-----------|----|

様式2(政策評価シート)1頁「予算等の状況(2019年度)」の記載内容を記載

## 施策目標

〜〜が〜〜において、東京都における〜〜が〜〜となっている。また、〜〜による〜〜のために、〜〜が〜〜されている。

様式2(政策評価シート)1頁目「施策目標」欄の記載内容を記載する。

様式2(政策評価シート)1頁目「施策の成果指標・目標」欄及び4頁目「施策の評価」欄中、「成果指標の達成状況の分析・社会変化への対応の検証」欄記載内容のうち、成果指標の達成状況の分析の要約を記載する。  
自己評価の中心となる成果指標の達成状況及び目標の実績の乖離等が生じた要因を簡潔に記載する。また、適宜グラフを活用するなど都民への分かりやすさを重視する。

## 分析・検証①（主な成果指標の達成状況と分析）

### □都における〜〜の〜〜化率（指標番号2）

### □〜〜な都民の割合（指標番号1）

|    | 過年度の状況   |          |          |          | 評価対象年度<br>(2019年度) | 達成<br>状況   |
|----|----------|----------|----------|----------|--------------------|------------|
|    | 2015年度   | 2016年度   | 2017年度   | 2018年度   |                    |            |
| 目標 | 〇%<br>以上 | 〇%<br>以上 | 〇%<br>以上 | 〇%<br>以上 | 〇%<br>以上           | 達成<br>(▲%) |
| 実績 | ■%       | ■%       | ■%       | ■%       | ■%                 |            |

|    | 過年度の状況 |        |        |        | 評価対象年度<br>(2019年度) | 達成<br>状況       |
|----|--------|--------|--------|--------|--------------------|----------------|
|    | 2015年度 | 2016年度 | 2017年度 | 2018年度 |                    |                |
| 目標 | 55%以上  | 60%以上  | 65%以上  | 70%以上  | 75%以上              | 未達成<br>(97.3%) |
| 実績 | 55%    | -      | 60%    | -      | 73%                |                |

### 必要に応じてグラフを活用

評価書より長い期間における上記成果指標の目標・実績の推移を示すなど施策への取組状況が的確に伝わるよう工夫

- ◆◆◆の影響により〜〜〜に対する指導・助言が前年度に比べ減少したことが要因となり、目標を達成できなかった。
- 一方で、●●●調査において、▲▲▲という回答が〜〜%ある。
- また、〜〜事業については、成果指標●「〜〜〜」の実績は、向上しているものの、予定量の半分程度の実施状況であることから、成果指標に対する有効性は他事業よりも低いと考えられる。

- 〜の重要性を理解した都民や実行に移そうと思った都民が増えたことが要因となり、見込みどおり向上した。

## 分析・検証②（社会変化への対応の検証）

様式2（政策評価シート）4頁目「施策の評価」欄中、「成果指標の達成状況の分析・社会変化への対応の検証」欄記載内容のうち、社会変化への対応の検証の要約を記載する。

~~~~~の社会実現を目指して、~~~~~の取組や、~~~~~と~~~~~への理解促進の取組を一層推進していく必要性、また、~~~~~の進展や~~~~~化などのニーズへ対応する行政サービスの提供も求められており、こうした多様なニーズに的確に対応している。これまで、▲▲年の~~~~~法改正により、~~~~~が適切な支援を受けられるよう、自治体において~~~~~環境の整備に努めるものとされて以降、~~~~~を一層強化してきた。

様式2（政策評価シート）4頁目「施策の評価」欄中、「施策に関する見解（施策全体の進捗状況と施策の必要性・妥当性等）・課題」欄記載内容のうち、施策全体の進捗状況と施策の必要性・妥当性等に関する見解の要約を記載する。

施策に関する見解

成果指標の進捗が芳しくないものの、~~~~~が増加しているなど施策を取り巻く状況を踏まえると、引き続き、施策を着実に推進していく必要がある。

課題

様式2（政策評価シート）4頁目「施策の評価」欄中、「施策に関する見解（施策全体の進捗状況と施策の必要性・妥当性等）・課題」欄記載内容のうち、主な課題の要約を記載する。

今後の方向性

- 成果指標●「~~~~~」に対して、~~~~~事業は、予定量の半分程度の実施状況であることから、他事業より有効性が低いと考えられ、当該事業に係る経費を他事業に振り向けることで、より効果的・効率的に成果目標の達成を図ることが出来ると考えられる。
- ~~~~~事業については、現在、都が企画を行っているが、現場を担う政策連携団地あの特長を活かすことで、現場ニーズを的確に事業内容に反映させ、これまで以上に効果を高められる可能性がある。
- 成果指標▲「~~~~~の増加」に関連して、◆◆◆が背景となり、~~~~~に対する指導・助言を十分に行うことができなかった。
- 調査において、▲▲▲という回答が~~~%ある。

- ~~~~~事業については、他事業より有効性が低いと考えられることから、見直しを行う。
- ~~~~~事業については、政策連携団体のノウハウを都の企画に一層活用する方法を検討する。
- ~~~~~を増加させることで◆◆◆の解消を図るため、~~~~~の支援を強化する。
- ~~~~~事業においては、▲▲▲の整備を促進していく。

様式2（政策評価シート）4頁目「施策の評価」欄中、「今後の方向性」欄記載内容のうち、左記課題に対応する方向性の要約を記載する。

政策体系シート

記載イメージ

| | | | | | |
|---------------------------|-----------------------------------|--------------------|-----------|------------|--|
| 局名 | 〇〇局 | | 作成年度 | 2019年度 | |
| ユニット名 | 〇〇〇〇 | | | | |
| 政策体系 | | | | | |
| ユニットの目的
施策名(評価対象となる施策) | 概要 | 予算等の状況
(2019年度) | | 評価実施
施策 | |
| | | 予算額
(百万円) | 人員
(人) | | |
| 〜〜が〜〜となるように、〜〜をする。 | | 10,000 | 100 | | |
| 〇〇の推進 | 〜〜に対して〜を実施し、〜〜を推進する。 | 〇〇 | 〇〇〇 | ○ | |
| 〇〇〇の誘致 | 〜〜を実施するとともに、〜〜を支援することで、〜〜を都に誘致する。 | 〇〇 | 〇〇〇 | | |
| 〇〇〇〇〇〇 | 〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜
〜〜 | 〇〇 | 〇〇〇 | | |
| 〇〇〇〇〇〇 | 〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜
〜〜 | 〇〇 | 〇〇〇 | | |
| 〇〇〇〇〇〇 | 〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜
〜〜 | 〇〇 | 〇〇〇 | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

(注1) 予算額は、表示単位未満を四捨五入しているため、施策の予算額の合計がユニットの予算額と一致しない場合がある。
(注2) 人員は、おおむね部長級以下の常勤職員の人数である。人数を業務量等であん分していないため、各施策の人員の合計がユニット全体の人員と一致しない。

政策評価シート

記載イメージ

| | |
|--------|--------|
| 局名 | 〇〇局 |
| ユニット名 | 〇〇〇〇 |
| 評価実施年度 | 2020年度 |

| | | | | | | | | |
|-----|-------|--------------------|--------------|----|----------------|--|-----------|----|
| 施策名 | 〇〇の推進 | 予算等の状況
(2019年度) | 予算額
(百万円) | 〇〇 | 決算見込額
(百万円) | | 人員
(人) | 〇〇 |
|-----|-------|--------------------|--------------|----|----------------|--|-----------|----|

施策目標
 ~~~が~~~となっており、東京都における~~~が~~~となっている。また、~~~による~~~のために、~~~が~~~されている。

**施策目標の達成に向けた方針**  
 ~~~に応じて重点的に~~~を実施することで、~~~の向上を図り、東京都における~~~を実現する。

施策の成果指標・目標

| 指標
番号 | 指標名 | | 過年度の状況 | | | | 評価対象年度
(2019年度) | 目標
(〇年度) | 達成状況 |
|----------|--------------------|----|--------|--------|--------|--------|----------------------|-------------|----------------|
| | | | 2015年度 | 2016年度 | 2017年度 | 2018年度 | | | |
| 1 | ~~~な都民の割合 | 目標 | 55%以上 | 60%以上 | 65%以上 | 70%以上 | 75%以上 | 80%以上 | 未達成
(97.3%) |
| | | 実績 | 55% | - | 60% | - | 73% | | |
| 2 | 都における~~~の
~~~化率 | 目標 | 〇%以上 | 〇%以上 | 〇%以上 | 〇%以上 | 〇%以上 | 〇%以上 | 達成
(▲%) |
| | | 実績 | ■% | ■% | ■% | ■% | ■%
(速報値) | | |
| 3 | ~~~である企業数 | 目標 | - | - | - | - | - | △社以上 | 未達成
(▲%) |
| | | 実績 | ▲社 | ▲社 | ▲社 | ▲社 | ▲社 | | |
| 4 | ~~~~~ | 目標 | - | - | - | - | - | ☆台以上 | 達成
(120%) |
| | | 実績 | ××台 | ××台 | ××台 | ××台 | ××台
(xxxx年12月末時点) | | |
| 5 | ~~~~~ | 目標 | - | - | - | - | - | ◇%以上 | 達成
(110%) |
| | | 実績 | ◎◎% | ◎◎% | ◎◎% | ◎◎% | ◎◎% | | |

成果指標の選定理由、
 目標の設定根拠等

1: 都において、~~~を実現するためには、~~~を向上させ、~~~ができる都民を増やす必要がある。都では「~~~な都民の割合」を「~~~計画(平成〇年〇月策定)」において定めていることから、これを目標値に設定する。
 2: 都における×××の△△化率を高めることは、都における~~~向上を図る上で、非常に重要である。「都における×××の△△化率」は、「~~~計画(平成〇年〇月策定)」における都における~~~向上の成果指標・目標として定められていることから、これを設定する。
 3: ~~~~の~~~は、都における~~~分野において~~~する上で非常に重要である。「~~~である企業数」は、「~~~計画(平成〇年〇月策定)」における都における~~~向上の成果指標・目標として定められていることから、これを設定する。
 4・5: ~~~~

※達成状況 「達成」又は「未達成」及び目標達成率(%表示。小数点以下第2位を四捨五入)を記載。ただし、実績が未測定等の理由で判定できない場合は、「—」を記載

政策評価シート

記載イメージ

| | |
|--------|--------|
| 局名 | 〇〇局 |
| ユニット名 | 〇〇〇〇 |
| 評価実施年度 | 2020年度 |

成果目標の達成に向けた主な取組

| | | | | | | | | |
|-----|---------|--------------------|--------------|----|----------------|----|-----------|----|
| 取組① | ~~~~の推進 | 予算等の状況
(2019年度) | 予算額
(百万円) | 〇〇 | 決算見込額
(百万円) | 〇〇 | 人員
(人) | 〇〇 |
|-----|---------|--------------------|--------------|----|----------------|----|-----------|----|

| | | | | | | | | |
|--------------|-----|-----------|-------------------------------|--|--|--|--|--|
| 対応する
指標番号 | 1.2 | 取組の
概要 | ~~~~を~~~~して、都における~~~~を~~~~する。 | | | | | |
|--------------|-----|-----------|-------------------------------|--|--|--|--|--|

取組①の実施状況

| 事業① | 名称 | 概要 | 2017年度 | | | 2018年度 | | | 2019年度 | | |
|-----|---|--------------------------------------|------------------|-------|--------------|--------|----|--------------|--------|-------|--------------|
| | | | 計画 | 実績 | 予算額
(百万円) | 計画 | 実績 | 予算額
(百万円) | 計画 | 実績 | 予算額
(百万円) |
| 事業① | ~~~~事業 | ~~~~を~~~~するために、~~~~を対象として、~~~~を実施する。 | 計画 | 〇〇回実施 | △△ | 〇〇回実施 | △△ | 〇〇回実施 | △△ | 〇〇回実施 | △△ |
| | | | 実績 | ■■回実施 | □□ | ■■回実施 | □□ | ■■回実施 | □□ | | |
| | | | 予算額
(百万円) | △△ | □□ | △△ | □□ | △△ | □□ | | |
| | | | 決算(見込)
額(百万円) | □□ | □□ | □□ | □□ | □□ | □□ | | |
| 事業② | ~~~~を整備することで、~~~~が~~~~する機会を創出する。なお、運営は、政策連携団体である株式会社~~~~への指定管理による実施としている。 | | 計画 | 〇〇人参加 | △△ | 〇〇人参加 | △△ | 〇〇人参加 | △△ | 〇〇人参加 | △△ |
| | | | 実績 | ■■人参加 | □□ | ■■人参加 | □□ | ■■人参加 | □□ | | |
| | | | 予算額
(百万円) | △△ | □□ | △△ | □□ | △△ | □□ | | |
| | | | 決算(見込)
額(百万円) | □□ | □□ | □□ | □□ | □□ | □□ | | |
| 事業③ | ~~~~に取り組む区市町村を支援し、~~~~を推進していく。
・補助率1/3(負担割合:国1/3、都1/3)
・補助限度額:〇百万円 | | 計画 | 〇〇件補助 | △△ | 〇〇件補助 | △△ | 〇〇件補助 | △△ | 〇〇件補助 | △△ |
| | | | 実績 | ■■件補助 | □□ | ■■件補助 | □□ | ■■件補助 | □□ | | |
| | | | 予算額
(百万円) | △△ | □□ | △△ | □□ | △△ | □□ | | |
| | | | 決算(見込)
額(百万円) | □□ | □□ | □□ | □□ | □□ | □□ | | |
| 事業④ | | | 計画 | | | | | | | | |
| | | | 実績 | | | | | | | | |
| | | | 予算額
(百万円) | | | | | | | | |
| | | | 決算(見込)
額(百万円) | | | | | | | | |
| 事業⑤ | | | 計画 | | | | | | | | |
| | | | 実績 | | | | | | | | |
| | | | 予算額
(百万円) | | | | | | | | |
| | | | 決算(見込)
額(百万円) | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|-----|-------|--------------------|--------------|----|----------------|----|-----------|----|
| 取組② | ~~~~~ | 予算等の状況
(2019年度) | 予算額
(百万円) | 〇〇 | 決算見込額
(百万円) | 〇〇 | 人員
(人) | 〇〇 |
|-----|-------|--------------------|--------------|----|----------------|----|-----------|----|

| | | | | | | | | |
|--------------|---|-----------|-------|--|--|--|--|--|
| 対応する
指標番号 | 〇 | 取組の
概要 | ~~~~~ | | | | | |
|--------------|---|-----------|-------|--|--|--|--|--|

取組②の実施状況

| 事業① | 名称 | 概要 | 2017年度 | | | 2018年度 | | | 2019年度 | | |
|-----|-------|----------------------------------|------------------|-----|--------------|--------|----|--------------|--------|-----|--------------|
| | | | 計画 | 実績 | 予算額
(百万円) | 計画 | 実績 | 予算額
(百万円) | 計画 | 実績 | 予算額
(百万円) |
| 事業① | ~~~~~ | ~~~~~
~~~~~
~~~~~
~~~~~ | 計画 | 〇〇〇 | △△ | 〇〇〇 | △△ | 〇〇〇 | △△ | 〇〇〇 | △△ |
| | | | 実績 | ××× | □□ | ××× | □□ | ××× | □□ | | |
| | | | 予算額
(百万円) | △△ | □□ | △△ | □□ | △△ | □□ | | |
| | | | 決算(見込)
額(百万円) | □□ | □□ | □□ | □□ | □□ | □□ | | |
| 事業② | ~~~~~ | ~~~~~
~~~~~
~~~~~
~~~~~ | 計画 | 〇〇〇 | △△ | 〇〇〇 | △△ | 〇〇〇 | △△ | 〇〇〇 | △△ |
| | | | 実績 | ××× | □□ | ××× | □□ | ××× | □□ | | |
| | | | 予算額
(百万円) | △△ | □□ | △△ | □□ | △△ | □□ | | |
| | | | 決算(見込)
額(百万円) | □□ | □□ | □□ | □□ | □□ | □□ | | |

政策評価シート

記載イメージ

| | |
|--------|--------|
| 局名 | 〇〇局 |
| ユニット名 | 〇〇〇〇 |
| 評価実施年度 | 2020年度 |

| | | 2017年度 | 2018年度 | 2019年度 | | | | |
|----------|-------|----------------|----------|--------|------------|----|-------|----|
| 事業③ | 名称 | ~~~~~ | | | | | | |
| | 概要 | 計画 | 〇〇〇 | 〇〇〇 | 〇〇〇 | | | |
| | | 実績 | ××× | ××× | ××× | | | |
| | | 予算額(百万円) | △△ | △△ | △△ | | | |
| | | 決算(見込)額(百万円) | □□ | □□ | □□ | | | |
| 事業④ | 名称 | ~~~~~ | | | | | | |
| | 概要 | 計画 | 〇〇〇 | 〇〇〇 | 〇〇〇 | | | |
| | | 実績 | ××× | ××× | ××× | | | |
| | | 予算額(百万円) | △△ | △△ | △△ | | | |
| | | 決算(見込)額(百万円) | □□ | □□ | □□ | | | |
| 事業⑤ | 名称 | ~~~~~ | | | | | | |
| | 概要 | 計画 | 〇〇〇 | 〇〇〇 | 〇〇〇 | | | |
| | | 実績 | ××× | ××× | ××× | | | |
| | | 予算額(百万円) | △△ | △△ | △△ | | | |
| | | 決算(見込)額(百万円) | □□ | □□ | □□ | | | |
| 取組③ | ~~~~~ | 予算等の状況(2019年度) | 予算額(百万円) | 〇〇 | 決算見込額(百万円) | 〇〇 | 人員(人) | 〇〇 |
| 対応する指標番号 | ○ | 取組の概要 | ~~~~~ | | | | | |
| 取組③の実施状況 | | | | | | | | |
| 事業① | 名称 | ~~~~~ | | | | | | |
| | 概要 | 計画 | 〇〇〇 | 〇〇〇 | 〇〇〇 | | | |
| | | 実績 | ××× | ××× | ××× | | | |
| | | 予算額(百万円) | △△ | △△ | △△ | | | |
| | | 決算(見込)額(百万円) | □□ | □□ | □□ | | | |
| 事業② | 名称 | ~~~~~ | | | | | | |
| | 概要 | 計画 | 〇〇〇 | 〇〇〇 | 〇〇〇 | | | |
| | | 実績 | ××× | ××× | ××× | | | |
| | | 予算額(百万円) | △△ | △△ | △△ | | | |
| | | 決算(見込)額(百万円) | □□ | □□ | □□ | | | |
| 事業③ | 名称 | ~~~~~ | | | | | | |
| | 概要 | 計画 | 〇〇〇 | 〇〇〇 | 〇〇〇 | | | |
| | | 実績 | ××× | ××× | ××× | | | |
| | | 予算額(百万円) | △△ | △△ | △△ | | | |
| | | 決算(見込)額(百万円) | □□ | □□ | □□ | | | |
| 事業④ | 名称 | ~~~~~ | | | | | | |
| | 概要 | 計画 | 〇〇〇 | 〇〇〇 | 〇〇〇 | | | |
| | | 実績 | ××× | ××× | ××× | | | |
| | | 予算額(百万円) | △△ | △△ | △△ | | | |
| | | 決算(見込)額(百万円) | □□ | □□ | □□ | | | |
| 事業⑤ | 名称 | ~~~~~ | | | | | | |
| | 概要 | 計画 | 〇〇〇 | 〇〇〇 | 〇〇〇 | | | |
| | | 実績 | ××× | ××× | ××× | | | |
| | | 予算額(百万円) | △△ | △△ | △△ | | | |
| | | 決算(見込)額(百万円) | □□ | □□ | □□ | | | |

政策評価シート

記載イメージ

| | |
|--------|--------|
| 局名 | 〇〇局 |
| ユニット名 | 〇〇〇〇 |
| 評価実施年度 | 2020年度 |

| 施策の評価 | |
|---|---|
| <p>成果指標の達成状況の分析
・
社会変化への対応の検証</p> | <p>○成果指標2の実績は、見込みどおり向上した。取組●において、構成する事業の多くを計画どおりに実施しており、アンケート(参考資料○を参照)から分かるのとおり、～～の重要性を理解した都民や実行に移そうと思った都民が増えたことが要因であると考えられる。</p> <p>○目標と実績の乖離が最も大きいため、未達成指標のうち、指標3「～～である企業数」に着目して分析する。当該指標は、達成率▲▲%と未達成だった。～～～～に対する指導・助言が前年度の～～件から～～件に減少したことが原因であると考えられるが、背景には◆◆◆があると考えられる。一方で～～事業は、実施枚数を超える利用希望申込が寄せられており、利用希望ニーズに対応しきれていない。</p> <p>○成果指標●「～～～」の実績は、向上しているものの、～～事業については、予定量の半分程度の実施状況であることから、成果指標に対する有効性は他事業よりも低いと考えられる。</p> <p>○対象者が～～である場合、～～が困難なケースが散見されたため、～～事業において年度当初は予定していなかった～～～を支援に加えた。この見直しは、指標▲「～～～」は達成率120%、指標▲「～～～」は達成率110%と、目標値を上回る実績につながったと考えられる。</p> <p>○取組○は、構成する事業の多くを計画どおりに実施したものの、～～が大きく影響したことにより、成果指標3の実績が見込みほど向上しなかったものと考えられる。</p> <p>○社会の状況としては、世界的に注目の集まる▲▲▲が開催され、都民の関心が高まったと考えられる。</p> <p>○～～～の社会実現を目指して、～～～の取組や、～～と～～への理解促進の取組を一層推進していく必要性、また、～～の進展や～～化などのニーズへ対応する行政サービスの提供も求められており、こうした多様なニーズに的確に対応している。これまで、▲▲年の～～～法改正により、～～が適切な支援を受けられるよう、自治体において～～環境の整備に努めるものとされて以降、～～を一層強化してきた。</p> <p>○技術革新にも的確に対応していく必要があり、たとえば、～～において、最先端技術である～～の導入が効果を発揮するよう事業者を支援する仕組みを検討している。</p> <p>○～～については、◆県では、利用者ニーズを分析するシステムを導入することで…を向上させていることを踏まえると、都民のニーズを事業内容に反映させることで、より一層効果を高められる可能性がある。</p> |
| <p>施策に関する見解(施策全体の進捗状況と施策の必要性・妥当性等)
・
課題</p> | <p>○5つの成果指標のうち、指標番号2の指標は、本施策内容全体を包含しているため、指標番号3の指標より施策目標への影響も大きい。そこで、一部成果指標の進捗が芳しくないものの、施策において影響の大きい成果指標の目標達成状況が良好であることから、おおむね順調に施策を推進しているものと判断する。</p> <p>○また、社会・経済状況や都民ニーズに的確に対応しているものと判断する。</p> <p>○成果指標3「～～である企業数」に関連して、◆◆◆が背景となり、～～～に対する指導・助言を十分に行うことができなかった。</p> <p>○～～事業においては、利用希望に対して、行政サービスの提供が不足している。</p> <p>○成果指標●「～～～」に対して、～～事業は、予定量の半分程度の実施状況であることから、他事業より有効性が低いと考えられ、当該事業に係る経費を他事業に振り向けることで、より効果的・効率的に成果目標の達成を図ることが出来ると考えられる。</p> <p>○～～事業については、◆県では、利用者ニーズを分析するシステムを導入することで…を向上させていることを踏まえると、都民のニーズを事業内容に反映させることで、より一層効果を高めることができると考えられる。また、～～事業については、現在、都が企画を行っているが、現場を担う政策連携団体の持つノウハウを活用することで、現場ニーズを的確に事業内容に反映させ、これまで以上に効果を高められる可能性がある。</p> |
| <p>今後の方向性</p> | <p>○施策全体として目標に向けておおむね順調に進展していることから、基本的に現在の構成により目標の実現を図っていく。</p> <p>○～～～を増加させることで◆◆◆の解消を図るため、～～～の拡充を検討する。</p> <p>○行政サービスの提供が不足している～～事業においては、規模拡大を検討する。</p> <p>○～～事業については、他事業より有効性が低いと考えられることから、見直しを検討する。</p> <p>○取組○については、○事業に利用者ニーズを分析するシステムを導入することができないか今年度後半から検討していくなど、成果向上に向けて取り組んでいく。～～事業については、政策連携団体のノウハウを都の企画に一層活用する方法を検討する。あわせて、官民の役割分担や事業規模の最適な配分を検討し、効果的・効率的に成果目標を達成できるよう取り組んでいく。</p> |

(注1) 各取組については、成果目標の達成に向けた主なものを記載しているため、予算等の状況について、取組の予算額等の合計が施策の予算額等と一致しない。
 (注2) 人員は、施策においてはおおむね部長級以下、取組においては課長級以下の常勤職員の数であり、業務量等であん分していない。
 (注3) 予算額及び決算(見込)額は、表示単位未満を四捨五入しているため、事業の予算額等の合計が取組の予算額等と一致しない場合がある。

〇〇局「〇〇施策」

| | | | | | | | | |
|-----|-------|--------------------|--------------|----|--------------------|----|-----------|----|
| 施策名 | 〇〇の推進 | 予算等の状況
(2019年度) | 予算額
(百万円) | 〇〇 | 決算
見込額
(百万円) | 〇〇 | 人員
(人) | 〇〇 |
|-----|-------|--------------------|--------------|----|--------------------|----|-----------|----|

施策目標

〜〜が〜〜となっており、東京都における〜〜が〜〜となっている。また、〜〜による〜〜のために、〜〜が〜〜されている。

分析・検証①（主な成果指標の達成状況と分析）

□都における〜〜の〜〜化率（指標番号2）

| | 過年度の状況 | | | | 評価対象年度
(2019年度) | 達成
状況 |
|----|----------|----------|----------|----------|--------------------|------------|
| | 2015年度 | 2016年度 | 2017年度 | 2018年度 | | |
| 目標 | ○%
以上 | ○%
以上 | ○%
以上 | ○%
以上 | ○%
以上 | 達成
(▲%) |
| 実績 | ■% | ■% | ■% | ■% | ■% | |

□〜〜な都民の割合（指標番号1）

| | 過年度の状況 | | | | 評価対象年度
(2019年度) | 達成
状況 |
|----|--------|--------|--------|--------|--------------------|----------------|
| | 2015年度 | 2016年度 | 2017年度 | 2018年度 | | |
| 目標 | 55%以上 | 60%以上 | 65%以上 | 70%以上 | 75%以上 | 未達成
(97.3%) |
| 実績 | 55% | - | 60% | - | 73% | |

必要に応じてグラフを活用
評価書より長い期間における上記成果指標の目標・実績の推移を示すなど施策への取組状況が的確に伝わるよう工夫

- ◆◆◆の影響により〜〜〜に対する指導・助言が前年度に比べ減少したことが要因となり、目標を達成できなかった。
- 一方で、●●●調査において、▲▲▲という回答が〜〜%ある。
- また、〜〜事業については、成果指標●「〜〜〜」の実績は、向上しているものの、予定量の半分程度の実施状況であることから、成果指標に対する有効性は他事業よりも低いと考えられる。

- 〜の重要性を理解した都民や実行に移そうと思った都民が増えたことが要因となり、見込みどおり向上した。

分析・検証②（社会変化への対応の検証）

~~~~~の社会実現を目指して、~~~~~の取組や、~~~~と~~~~への理解促進の取組を一層推進していく必要性、また、~~~~の進展や~~~~化などのニーズへ対応する行政サービスの提供も求められており、こうした多様なニーズに的確に対応している。これまで、▲▲年の~~~~~法改正により、~~~~が適切な支援を受けられるよう、自治体において~~~~環境の整備に努めるものとされて以降、~~~~を一層強化してきた。

## 施策に関する見解

成果指標の進捗が芳しくないものの、~~~~~が増加しているなど施策を取り巻く状況を踏まえると、引き続き、施策を着実に推進していく必要がある。

### 課題

- 成果指標●「~~~~」に対して、~~~~事業は、予定量の半分程度の実施状況であることから、他事業より有効性が低いと考えられ、当該事業に係る経費を他事業に振り向けることで、より効果的・効率的に成果目標の達成を図ることが出来ると考えられる。
- ~~~~事業については、現在、都が企画を行っているが、現場を担う政策連携団地あの特長を有効活用することで、現場ニーズを的確に事業内容に反映させ、これまで以上に効果を高められる可能性がある。
- 成果指標▲「~~~~~の増加」に関連して、◆◆◆が背景となり、~~~~~に対する指導・助言を十分に行うことができなかった。
- ●●●調査において、▲▲▲という回答が~~~%ある。

### 今後の方向性

- ~~~~事業については、他事業より有効性が低いと考えられることから、見直しを行う。
- ~~~~事業については、政策連携団体のノウハウを都の企画に一層活用する方法を検討する。
- ~~~~を増加させることで◆◆◆の解消を図るため、~~~~~の支援を強化する。
- ~~~~事業においては、▲▲▲の整備を促進していく。